

## エプソンプリンタ共通

# 取扱説明書 PostScript プリンタ編

PostScript プリンタとしてご利用になる場合の使い方やプリンタドライバの機能、Windows/Mac OS X/UNIX から印刷するための情報を記載しています。目的に応じて必要な章をお読みください。

お使いの製品の仕様によっては、記載の一部が該当しないことがありますのでご了承ください。



## マークの意味

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

**!重要** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

**参考** 補足説明や参考情報を記載しています。

 関連した内容の参照ページを示しています。

## 掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OSの違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.5 の画面を使用しています。
- 掲載画面は例です。お使い機種によっては表示項目が異なります。

## Windows の表記

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版  
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版  
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版  
本書では、オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista と表記しています。また、これらを総称名として「Windows」を使用しています。

## Mac OS の表記

Apple® Mac OS® X v10.3.9 ~ v10.5 およびそのアップデート版  
本書では、各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

## 商標

Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Type Manager、ATM、Adobe Sans、Adobe Serif、Carta、Tekton、PostScript、PostScript ロゴ、Adobe Illustrator、Adobe Photoshop、Adobe Acrobat および PageMaker は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標または登録商標です。

Mac OS、AppleTalk、Bonjour および TrueType は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

SunOS、Solaris は米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。

HP-UX は米国 Hewlett-Packard Company の登録商標です。

平成明朝 W3、平成角ゴシック W5 は財団法人日本規格協会文字フォント開発・普及センターからライセンスされており、承認外の複製は禁止されています。

RSA は RSA Security Inc. の登録商標です。BSAFE は RSA Security Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

CompactFlash (コンパクトフラッシュ) は、米国 SanDisk 社の米国およびその他の国における登録商標です。

その他の製品名およびフォント名は各社の商標または登録商標です。

## ライセンス情報

本製品は RSA Security Inc. の RSA® BSAFE™ ソフトウェアを搭載しています。

## ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不恰当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

# もくじ

セットアップ .....	4	付録 .....	51
PS ステータスシートの印刷 ...	4	UNIX から印刷する ...	51
Windows でのセットアップ ...	5	フォントサンプル ...	53
Mac OS X でのセットアップ ...	11		
プリンタドライバの設定 (Windows).....	21		
[レイアウト] 画面 ...	21		
[用紙 / 品質] 画面 ...	21		
[ジョブ設定] 画面 ...	22		
[デバイスの設定] 画面 ...	23		
[詳細オプション] 画面 ...	23		
ヘルプの見方 ...	26		
プリンタドライバの設定 (Mac OS X) .....	27		
[ページ設定] 画面 ...	27		
[プリント] 画面 ...	27		
[レイアウト] 画面 ...	28		
[出力オプション] 画面			
(Mac OS X v10.3.9 のみ) ...	28		
[カラー・マッチング] 画面 ...	28		
[用紙処理] 画面 ...	29		
[給紙] 画面 ...	29		
[表紙] 画面 ...	29		
[エラー処理] 画面			
(Mac OS X v10.3.9 ~ v10.4.x) ...	29		
[スケジューラ] 画面 ...	30		
[ジョブ設定] 画面 ...	30		
[プリンタの機能] 画面 ...	31		
[一覧] 画面 ...	33		
ユーティリティソフト .....	34		
EPSON PS Folder ...	34		
EPSON Profile Manager ...	37		
メモリの使われ方 .....	40		
RAM ディスクの領域を確保した場合 ...	40		
メモリとしての領域を確保する場合 ...	40		
USB メモリからの直接印刷 .....	41		
PDF 直接印刷 .....	42		
コマンドから PDF 直接印刷 ...	42		
PS Folder から PDF 直接印刷 ...	42		
操作パネルの追加機能 .....	43		
[プリンタ情報] / [レポート印刷] メニュー ...	43		
[インデックス印刷] メニュー ...	43		
[文書ファイル] メニュー ...	44		
[プリンタモード] / [プリンタ言語] メニュー ...	44		
[PS3 環境設定] メニュー ...	45		
困ったときは .....	47		
パネルメッセージ ...	47		
印刷できないトラブル ...	48		
印刷品質のトラブル ...	49		
その他のトラブル ...	50		

# セットアップ

PostScript プリンタとして使うためのセットアップの方法を説明します。

## PS ステータスシートの印刷

PS ステータスシートを印刷して、プリンタ / 複合機に標準搭載されているプリンタフォントなどを確認します。

### 参考

プリンタ / 複合機の状態や設定値は、プリンタ / 複合機本体の「ステータスシート」で確認することができます。ステータスシートの印刷方法は、プリンタ / 複合機本体の取扱説明書を参照してください。

PS ステータスシートの印刷手順を説明します。

### 複合機の場合

- 1 複合機に A4 サイズの用紙をセットします。
- 2 複合機の電源が入っていることを確認します。
- 3 操作パネルの【各種設定】ボタンを押します。  
【各種設定】画面が表示されます。
- 4 【▲】または【▼】ボタンを押して【システム情報】を選択し、【OK】ボタンを押します。
- 5 【▲】または【▼】ボタンを押して【レポート印刷】を選択し、【OK】ボタンを押します。
- 6 【▲】または【▼】ボタンを押して【PS3 ステータスシート】を選択します。  
操作パネルに【PS3 ステータスシート】と表示されます。
- 7 【OK】ボタンを押して、PS3 ステータスシートを印刷します。

## 8 ステータスシートの内容を確認します。

PS3 ステータスシートに表示されるメモリ、ROM は、PS3 モードで使用できる容量です。複合機本体に装着している容量とは異なります。

PS ステータスシートの印刷例



以上で終了です。

次にプリンタソフトウェアをインストールします。

- Windows をお使いの場合  
☞ 本書 5 ページ「Windows でのセットアップ」
- Mac OS X をお使いの場合  
☞ 本書 11 ページ「Mac OS X でのセットアップ」

### 複合機以外の場合

- 1 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。
- 2 プリンタの電源が入っていることを確認します。
- 3 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。
- 4 【▲】または【▼】ボタンを押して【プリンタ情報】を選択し、【OK】ボタンを押します。
- 5 【▲】または【▼】ボタンを押して【PS3 ステータスシート】を選択します。  
操作パネルに【PS3 ステータスシート】と表示されます。
- 6 【OK】ボタンを押して、PS3 ステータスシートを印刷します。

- 7** ステータスシートの内容を確認します。  
 PS3 ステータスシートに表示されるメモリ、ROM は、PS3 モードで使用できる容量です。プリンタ本体に装着している容量とは異なります。

PS ステータスシートの印刷例



以上で終了です。

次にプリンタソフトウェアをインストールします。

- Windows をお使いの場合
  - ☞ 本書 5 ページ「Windows でのセットアップ」
- Mac OS X をお使いの場合
  - ☞ 本書 11 ページ「Mac OS X でのセットアップ」

## Windows でのセットアップ

### ソフトウェアのインストール

プリンタソフトウェア（プリンタドライバ、EPSON PS Folder ユーティリティ、EPSON Profile Manager ユーティリティ）をインストールします。インストール方法は接続の仕方によって異なります。

- ☞ 本ページ下「パラレル接続の場合」
- ☞ 本書 7 ページ「USB 接続の場合」
- ☞ 本書 8 ページ「ネットワーク環境でプリンタを使用する場合」

ウイルスチェックのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを停止させてからインストールしてください。

#### 参考

- 接続の仕方はお使いの機種によって異なります。詳細はプリンタ / 複合機本体の取扱説明書を参照してください。
- 本製品に添付されている PostScript3 Utility CD-ROM では、OS に添付されている AdobePS プリンタドライバを使用します。
- 「MyEPSON」登録のお願い  
 お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。

### パラレル接続の場合

プリンタソフトウェアをインストールします。

本ソフトウェアをインストールするには、Administrators 権限でログオンしている必要があります。

#### ！重要

プリンタをパラレルポートに接続してお使いになる場合は、ESC/Page プリンタドライバの EPSON ステータスマニタは使用できません。お使いの機種種の PS プリンタドライバで印刷中に、同じポートに設定されている ESC/Page プリンタドライバの EPSON ステータスマニタを起動すると、システムがハングアップするなどシステムに重大な障害が発生する可能性があります。

- 1** プリンタの電源が切れていることを確認します。
- 2** Windows を起動して、[PostScript3 Utility CD-ROM] をセットします。

#### Windows Vista:

- ① [自動再生] 画面の [プログラムのインストール / 実行] を、発行元が SEIKO EPSON であることを確認してからクリックします。
- ② [ユーザーアカウント制御] 画面で [続行] をクリックします。

#### Windows Vista 以外:

- 3** へ進みます。

- 3 画面の内容を確認して [続ける] をクリックします。



- 4 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、[同意する] をクリックします。

- 5 [ソフトウェアのインストール] をクリックします。



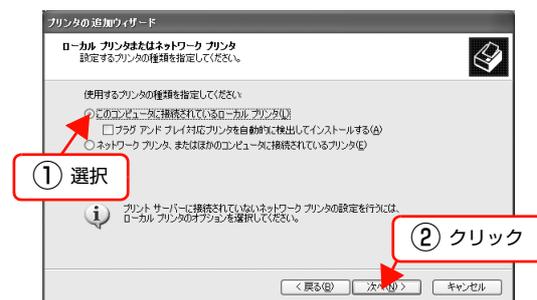
- 6 画面の内容を確認して、[インストール] をクリックします。



[選択画面] をクリックすると、インストールするソフトウェアを選択できます。

- 7 [プリンタの追加ウィザード] または [プリンタウィザード] 画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

- 8 [ローカルプリンタ] を選択して、[次へ] をクリックします。



**参考**  
[ローカルプリンタ] を選択したときは、[プラグアンドプレイプリンタを自動的に検知してインストールする (Windows 2000) / プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする (Windows XP)] のチェックを外してください。

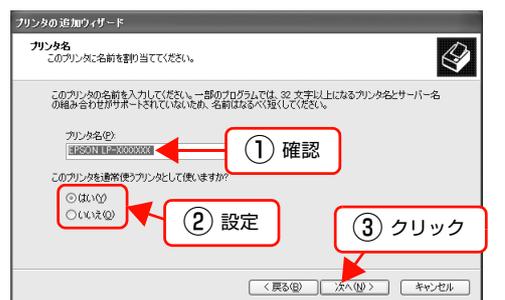
- 9 平行接続のプリンタポート (LPT) を選択して、[次へ] をクリックします。



- 10 お使いの機種を選択して、[次へ] をクリックします。

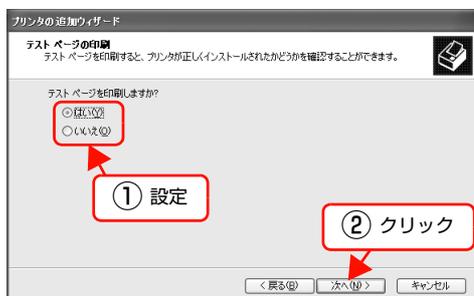


- 11 プリンタ名を確認し、通常のプリンタとして使うかを設定してから [次へ] をクリックします。



**12** プリンタ共有の画面が表示されたら設定して、**[次へ]** をクリックします。

**13** 印字テストを行うかを設定して、**[次へ]** をクリックします。



**14** 表示画面の内容を確認して、**[完了]** をクリックします。

以上で終了です。

引き続き、EPSON PS Folder ユーティリティのインストールが始まります。以下のページに進んでください。

[本書 34 ページ「EPSON PS Folder」](#)

## USB 接続の場合

プリンタソフトウェアをインストールします。

本ソフトウェアをインストールするには、Administrators 権限でログオンしている必要があります。

### ！重要

プリンタを USB ポートに接続してお使いになる場合、ESC/Page プリンタドライバの EPSON ステータスマニタは使用できません。お使いの機種は PS プリンタドライバで印刷中に、同じポートに設定されている ESC/Page プリンタドライバの EPSON ステータスマニタを起動すると、システムがハングアップするなどシステムに重大な障害が発生する可能性があります。

### 参考

ウィルスチェックのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを停止させてからインストールしてください。

- 1** プリンタの電源が切れていることを確認します。
- 2** Windows を起動して、**[PostScript3 Utility CD-ROM]** をセットします。  
プリンタソフトウェアのインストール画面が表示された場合は、**[インストール中止]** をクリックしてください。
- 3** プリンタとコンピュータを USB インターフェイスケーブルで接続します。
- 4** プリンタの電源を入れます。
- 5** 表示される画面の指示に従って、プリンタドライバをインストールします。  
プリンタドライバを選択する手順は、6 ページの **10** 以降の手順と同じです。お使いのプリンタを選択してプリンタドライバをインストールしてください。

以上で終了です。

引き続き、EPSON PS Folder ユーティリティのインストールが始まります。以下のページに進んでください。

[本書 34 ページ「EPSON PS Folder」](#)

## ネットワーク環境でプリンタを使用する場合 プリンタソフトウェアをインストールします。

ネットワーク環境のプリンタを使用するため、OS 標準の TCP/IP 直接印刷機能を使用します。

### 参考

- お使いのネットワーク環境については、ネットワーク管理者にご確認ください。
- ネットワーク環境でプリンタを使用する場合は、あらかじめプリンタをネットワーク環境で認識できるようにセットアップする必要があります。EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている「ネットワーク設定ガイド」またはオプションのインターフェイスカード (PRIFNW7・PRIFNW7S・PRIFNW7U) に添付の取扱説明書を参照してネットワーク設定をしてください。

**1** ネットワーク環境のプリンタの電源が入っていることを確認します。

**2** Windows を起動して、[PostScript3 Utility CD-ROM] をセットします。

**3** 画面の内容を確認して [続ける] をクリックします。



**4** 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、[同意する] をクリックします。

**5** [ソフトウェアのインストール] をクリックします。



**6** 画面の内容を確認して、[インストール] をクリックします。

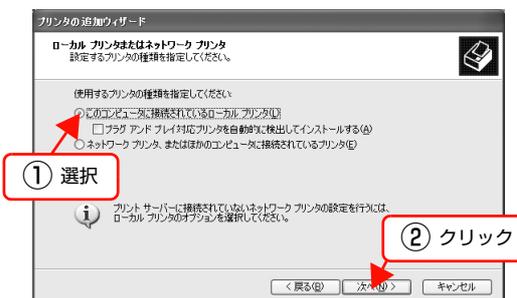


[選択画面] をクリックすると、インストールするソフトウェアを選択できます。

**7** [プリンタの追加ウィザード] または [プリンタウィザード] 画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

**8** [ローカルプリンタ] を選択して、[次へ] をクリックします。

[プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックを外します。



**9** [新しいポートの作成] を選択して [Standard TCP/IP Port] を選択し、[次へ] をクリックします。

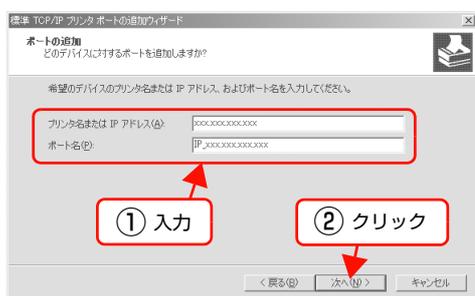


10 [次へ] をクリックします。



11 プリンタの IP アドレスとポート名を入力して、[次へ] をクリックします。

プリンタの IP アドレスは、ネットワーク管理者にご確認ください。



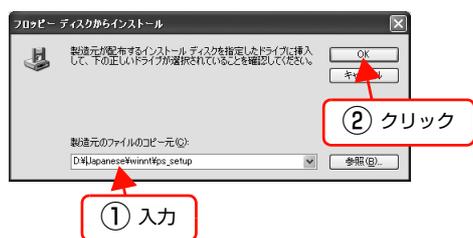
12 [完了] をクリックします。

13 [プリンタの追加ウィザード] または [プリンタウィザード] 画面で [ディスク使用] をクリックします。

14 PostScript3 Utility CD-ROM をセットしたドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、[OK] をクリックします。

D ドライブにセットした場合の入力例

D:\¥Japanese¥winnt¥ps\_setup



15 プリンタの一覧からお使いの機種名を選択し、[次へ] をクリックします。



16 この後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

**参考**

- プリンタをネットワーク共有する場合は、この後で設定する共有名をクライアントコンピュータの使用者に知らせてください。クライアントコンピュータからプリンタを利用するときが必要です。
- この後 [デジタル署名が見つかりませんでした] という画面が表示されたら、[続行] または [はい] をクリックしてください。

以上で終了です。

引き続き、EPSON PS Folder ユーティリティのインストールが始まります。以下のページに進んでください。

📖 本書 34 ページ「EPSON PS Folder」

## スクリーンフォントのインストール

スクリーンフォントは画面表示用のフォントです。スクリーンフォントをインストールしなくても、印刷時にはプリンタに搭載されているすべてのフォントが使用できます。しかし、画面の表示と印刷結果を同じにするためにお使いのコンピュータにスクリーンフォントをインストールすることをお勧めします。

### 参考

スクリーンフォントがインストールされていないと、システムにインストールされているフォントの中から類似したフォントを使用して画面表示されます。そのため、画面の表示と印刷結果が異なります。

プリンタでは、「TrueType フォント」と「PostScript フォント」の2種類のフォントをサポートしています。

本書 53 ページ「フォントサンプル」

TrueType フォント	PostScript プリンタ以外でも出力可能なアウトラインフォントです。プリンタは標準で 19 書体の TrueType フォントを搭載しています。
PostScript フォント	PostScript プリンタで出力可能なアウトラインフォントです。プリンタは標準で 119 書体の PostScript フォントを搭載しています。

スクリーンフォント (TrueType、PostScript) をインストールします。

**1** PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。

**2** [スタート] をクリックし、[設定] にカーソルを合わせて、[コントロールパネル] をクリックします。

**3** [フォント] アイコンをダブルクリックします。Windows XP で [フォント] アイコンが表示されない場合は、[クラシック表示に切り替える] を選択してください。

### 参考

クラシック表示の切り替えは、[スタート] メニューの [コントロールパネル] - [クラシック表示に切り替える] できます。

**4** [ファイル] メニューの [新しいフォントのインストール] をクリックします。



**5** PostScript3 Utility CD-ROM をセットしたドライブ名を選択し、[フォルダ] から以下の [ps3\_fnts] フォルダ内の [pc\_tt]、または [pc\_type1] フォルダをダブルクリックします。



**6** [すべて選択] をクリックして、[OK] をクリックします。



以上で終了です。

## Mac OS Xでのセットアップ

### ソフトウェアのインストール

プリンタソフトウェア(プリンタドライバ)をインストールします。

1 Mac OS Xを起動した後、PostScript3 Utility CD-ROMをセットします。

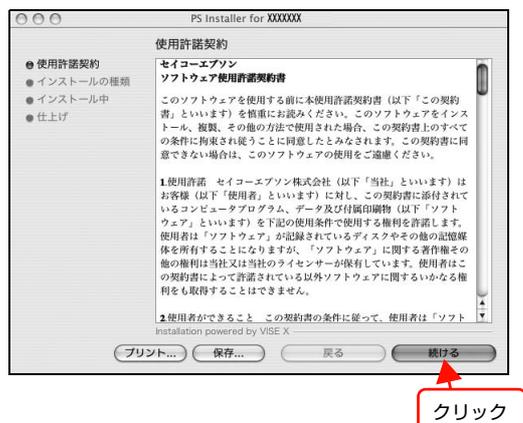
2 [PS Installer]アイコンをダブルクリックします。



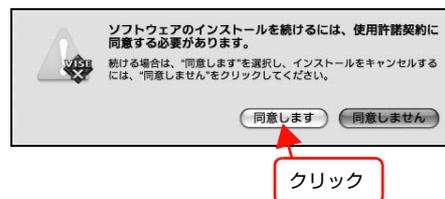
3 以下の画面が表示されたらパスワードを入力し、[OK]をクリックします。



4 使用許諾契約画面が表示されます。内容を確認してから[続ける]をクリックします。



5 表示される画面で[同意します]をクリックします。



6 [Easy Install]にチェックが入っていることを確認して、[インストール]をクリックします。



7 ソフトウェアのインストールが終了したら[終了]をクリックします。



以上で終了です。

## プリンタの追加

ここでは、[プリンタ設定ユーティリティ] にプリンタを追加する手順を詳しく説明します。

- すでに本機を追加している場合は、再度追加する必要はありません。
- 追加したプリンタを削除しない限り、印刷のたびに追加する必要はありません。
- 複数のプリンタを追加している場合は、通常（デフォルトで）使うプリンタを選択できます（プリンタはアプリケーションソフトの [プリント] 画面からも選択できます）。

### Mac OS X v10.3.9 の場合

#### 1 プリンタの電源を入れます。

USB 接続の場合、プリンタの電源を入れるだけで印刷の準備は終了です。ネットワーク接続したプリンタを登録したり、3 の [プリンタリスト] でプリンタを確認する場合のみ、以下の手順に従ってください。

#### 2 [アプリケーション] フォルダから [ユーティリティ] フォルダを開いて、[プリンタ設定ユーティリティ] をダブルクリックします。



#### 3 [追加] をクリックします。

- USB接続でもなんらかの理由でプリンタが追加されていない場合やネットワーク接続の場合は、[追加] をクリックして 4 に進みます。
- プリンタが追加されていれば、[追加] をクリックしないでそのまま 7 へ進みます。



USB 接続の場合、プリンタの電源を入れると自動的にプリンタは追加されます（プリンタ名が表示されます）。

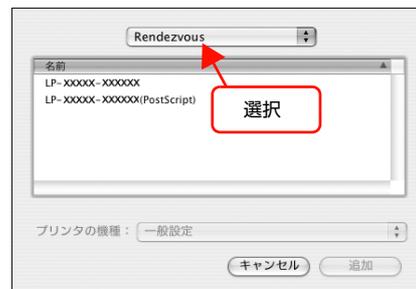
#### 4 接続形態を選択します。

- USB 接続の場合：  
[USB] を選択します。
- ネットワーク接続の場合：  
[AppleTalk]、[Rendezvous]、[IP プリント (LPD/LPR のみ)] から選択します。なお、[AppleTalk] 接続で AppleTalk ゾーンを設定している場合は、[ローカル AppleTalk ゾーン] を選択します。

##### USB 接続の場合



##### Rendezvous 接続の場合



##### AppleTalk 接続の場合



##### IP プリント (LPD/LPR のみ) 接続の場合



**参考**

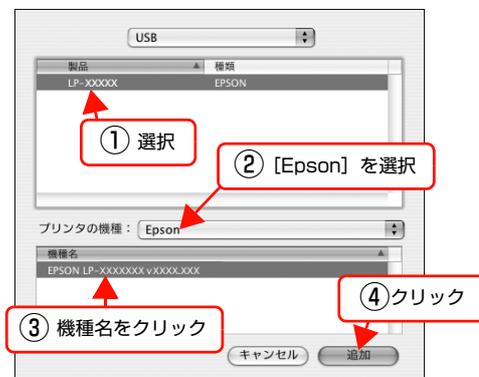
- [EPSON AppleTalk]、[EPSON USB]、[EPSON TCP/IP] は選択しないでください。
- プリンタ名がリストに表示されないときは、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源が入っているかを確認してください。
- Rendezvous 接続時は、プリンタ本体の操作パネルで [Bonjour] を ON に設定してください。初期設定は OFF です。
- Mac OS X では AppleTalk の初期設定はオフ(使用しない)です。AppleTalk が使用できないときは、[システム環境設定] から [ネットワーク] を開き、[AppleTalk] タブで使用可能になっているか確認してください。
- AppleTalk ゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定しているときに表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者に確認してください。
- AppleTalk 接続でのパスワード印刷には対応していません。

**5**

お使いのプリンタ名を選択して [追加] をクリックします。

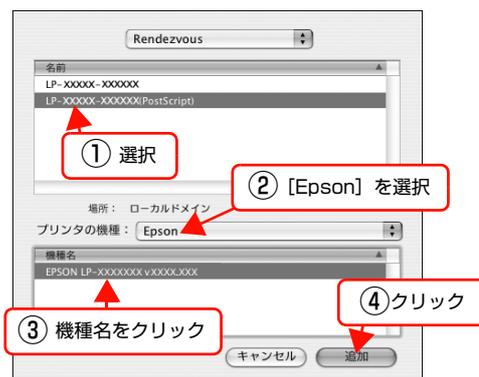
**USB 接続の場合**

プリンタの電源が入っていれば、以下の設定は必要ありません。6へ進みます。

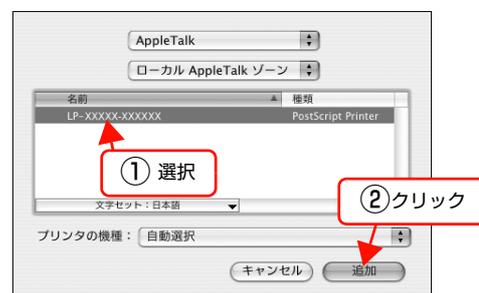


USB 接続時に、自動選択しても正しい機種名が表示されない場合は、[手動で選択] をクリックしてプリンタを選択してください。プリンタリストに機種名が表示されない場合は、[プリンタの機種] で「一般設定」を選択してください。

**Rendezvous 接続の場合**



**AppleTalk 接続の場合**



AppleTalk 接続で自動選択に時間がかかるときは、手動で選択してください。

### IP プリント(LPD/LPR のみ)接続の場合



**6** プリンタ名がリストに追加されたことを確認して、[プリンタ設定ユーティリティ] メニューから [プリンタ設定ユーティリティを終了] をクリックします。



#### 参考

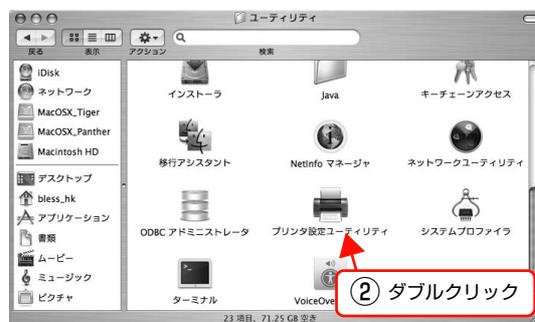
- 複数のプリンタを追加しているときは、通常使うプリンタ (デフォルトプリンタ) として追加されます。
- デフォルトプリンタを変更するには、プリンタの名前をクリックして [デフォルトにする] をクリックします (プリンタ名が太文字で表示されます)。
- 印刷時に [プリント] 画面で別のプリンタを選択すると、そのプリンタが新しいデフォルトプリンタになります。

以上で終了です。これで印刷ができます。

### Mac OS X v10.4.x の場合

**1** プリンタの電源を入れます。

**2** [アプリケーション] フォルダから [ユーティリティ] フォルダを開いて、[プリンタ設定ユーティリティ] をダブルクリックします。



**3** [追加] をクリックします。

- 使用可能なプリンタがないと、メッセージが表示されることがあります。メッセージ画面の [追加] をクリックしてください。
- すでに別のプリンタが追加されているときは、[追加] をクリックしてください。

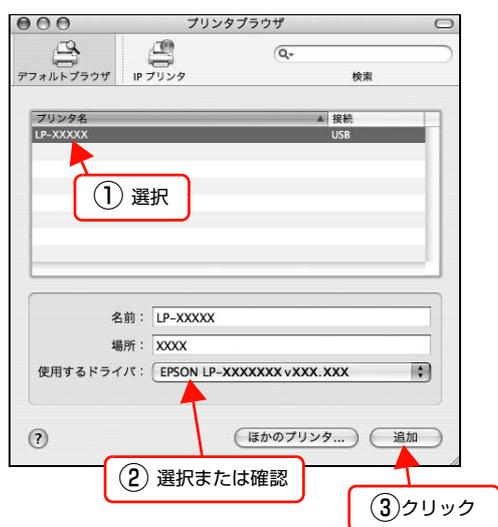


#### 参考

[システム環境設定] で [プリントとファックス] をクリックして、[プリント] 画面の [+] をクリックしてもプリンタの追加画面が開きます。詳細は、Mac OS X のヘルプをご覧ください。

**4** [プリンタ名] からお使いのプリンタ名を選択し、[使用するドライバ] から [EPSON LP-XXXXXXX vXXXX (バージョン番号)] を選択して [追加] をクリックします。

- AppleTalk 接続または Bonjour 接続していると、プリンタの電源を入れると自動的にプリンタ名が表示されます。このプリンタ名を選択したときは、[使用するドライバ] で自動的に [EPSON LP-XXXXXXX vXXXX (バージョン番号)] が選択されたことを確認してから [追加] をクリックして **7** へ進みます。
- プリンタ名が表示されないときや IP プリンタとしてインストールするときは、**5** へ進みます。



**参考**

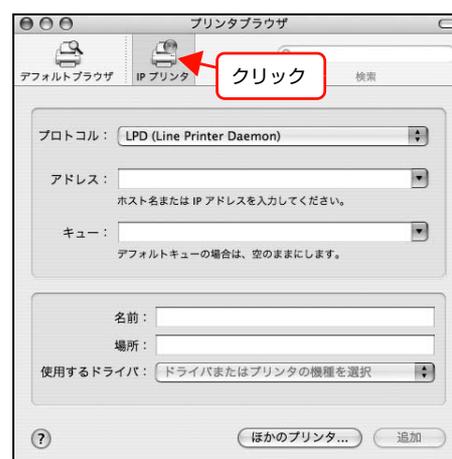
- プリンタ名がリストに表示されないときは、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源が入っているかを確認してください。
- Mac OS X では AppleTalk はオフ (使用しない) に初期設定されています。AppleTalk が使用できないときは、[システム環境設定] から [ネットワーク] を開き、[AppleTalk] タブで使用可能になっているか確認してください。
- Bonjour 接続するには、プリンタ本体の操作パネルの設定モードで [Bonjour] を [On] に設定する必要があります。プリンタ本体の取扱説明書 (ネットワーク編) を参照してください。
- AppleTalk 接続でのパスワード印刷には対応していません。

**5** プリンタ名が表示されないときは [ほかのプリンタ] を、TCP/IP で接続するには [IP プリンタ] をクリックします。

**プリンタ名が表示されない場合**



**IP プリンタ接続の場合**



## 6 お使いのプリンタ名を選択して [追加] をクリックします。

手順は接続の仕方によって以下のように異なります。

### プリンタ名が表示されないときは (例: AppleTalk 接続の場合)

- ① [AppleTalk] を選択します (AppleTalk ゾーンを設定している場合は、[ローカル AppleTalk ゾーン] からプリンタが接続されているゾーン名を選択します)。
- ② お使いのプリンタ名 [LP-XXXXX-XXXXX] ([種類] は [PostScript プリンタ] と表示) を選択します。
- ③ [追加] をクリックします。

< AppleTalk 接続の場合 >



#### 参考

- [EPSON AppleTalk] や [EPSON USB] などは選択しないでください。
- AppleTalk ゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定しているときに表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者に確認してください。

### TCP/IP で接続するには

- ① [プロトコル] から [LPD (Line Printer Daemon)] を選択します。
- ② [アドレス] にプリンタの IP アドレスを入力します。
- ③ [使用するドライバ] で [LP-XXXXXXX vXXXXXX (バージョン番号)] が選択されていることを確認します。
- ④ [追加] をクリックします。

< IP プリンタ接続の場合 >



画面の IP アドレスは入力例です。実際はプリンタの IP アドレスを入力してください。

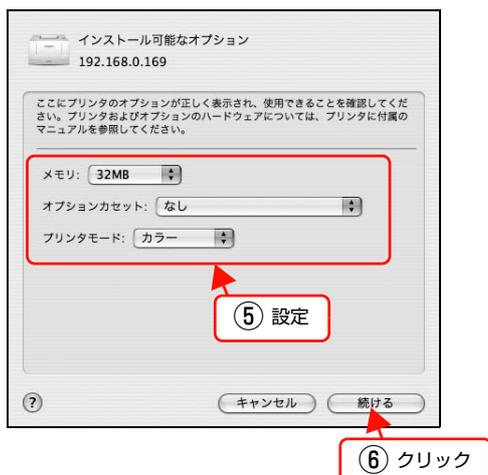
#### 参考

- [アドレス] にはプリンタの操作パネルで設定した IP アドレスを入力してください。IP アドレスがわからないときは、管理者の方に確認してください。
- 入力した IP アドレスが正しいと「完全に正しいアドレスです。」と表示されます。ただし、プリンタの正しい IP アドレスでなくても有効な IP アドレスであれば表示されますので、[使用するドライバ] に [LP-XXXXXXX vXXXXXX (バージョン番号)] が選択されていないときは、IP アドレスが正しくないか、プリンタの電源が入っていません。
- その他の項目は特に設定する必要はありません。

- ⑤ [メモリ]、[オプションカセット]、[プリンタモード] を設定します。

装着したメモリやオプションカセットがある場合は、それぞれのリストの中から選択します。

⑥ [続ける] をクリックします。



**参考**

- PostScript プリンタとしてデータを印刷するには多くのメモリを必要とします。実際の印刷で必要となるプリンタのメモリ容量は、印刷データやアプリケーションによって異なるため、メモリの増設をお勧めします。
- お使いの機種によって増設するメモリの容量が異なります。詳細は以下を参照してください。  
[『PostScript インストールキット はじめにお読みください』 - 「システム条件」](#)

7 プリンタ名または IP アドレス (どちらの場合も [種類] は [EPSON LP-XXXXXXX vXXXXX (バージョン番号)] と表示) がリストに登録されたことを確認して、[プリンタ設定ユーティリティ] メニューから [プリンタ設定ユーティリティを終了] をクリックします。



**参考**

- 複数のプリンタを追加しているときは、通常使うプリンタ (デフォルトプリンタ) として追加されます。
- デフォルトプリンタを変更するには、プリンタの名前をクリックして [デフォルトにする] をクリックします (プリンタ名が太文字で表示されます)。
- 印刷時に [プリント] 画面で別のプリンタを選択すると、そのプリンタが新しいデフォルトプリンタになります。
- すでに追加してあるプリンタ名を選択して [削除] をクリックすると、[プリンタ設定ユーティリティ] からは消えますが、プリンタドライバそのものは削除されずに残っています。

以上で終了です。これで印刷ができます。

## Mac OSX v10.5.x の場合

1 プリンタの電源を入れます。

2 [アプリケーション] フォルダから [システム環境設定] を開いて、[プリントとファクス] をクリックします。

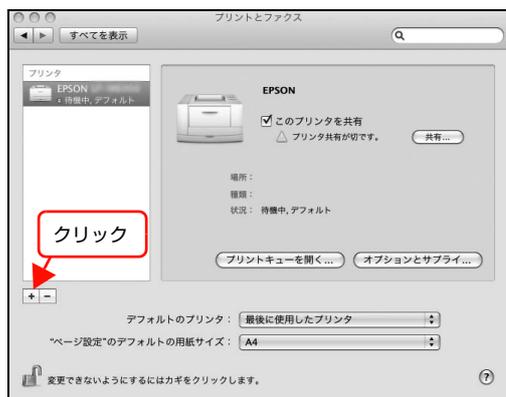


3 [+ ] をクリックします。

- 使用可能なプリンタがないときは、下記画面になります。



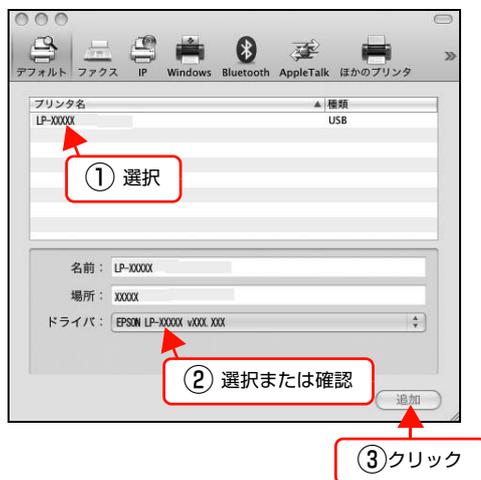
- すでに別のプリンタが追加されているときは、下記画面になります。



4

[プリンタ名] からお使いのプリンタ名を選択し、[ドライバ] から [EPSON LP-XXXXXX vXXXX (バージョン番号)] を選択して [追加] をクリックします。

- AppleTalk 接続または Bonjour 接続していると、プリンタの電源を入れると自動的にプリンタ名が表示されます。このプリンタ名を選択したときは、[ドライバ] で自動的に [EPSON LP-XXXXXX vXXXX (バージョン番号)] が選択されたことを確認してから [追加] をクリックして、7 へ進みます。
- プリンタ名が表示されないときや IP プリンタとしてインストールするときは、5 へ進みます。



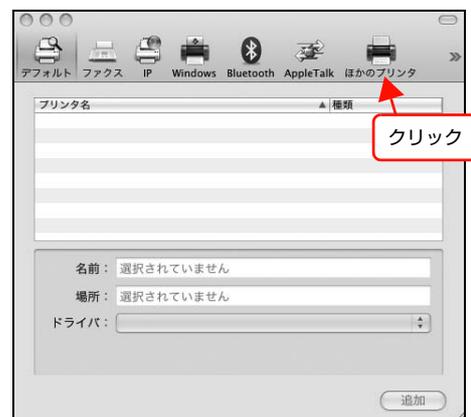
**参考**

- プリンタ名がリストに表示されないときは、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源が入っているかを確認してください。
- Mac OS X では AppleTalk はオフ (使用しない) に初期設定されています。AppleTalk が使用できないときは、[システム環境設定] から [ネットワーク] を開き、[AppleTalk] タブで使用可能になっているか確認してください。
- Bonjour 接続するには、プリンタ本体の操作パネルの設定モードで [Bonjour] を [On] に設定する必要があります。プリンタ本体の取扱説明書 (ネットワーク編) を参照してください。
- AppleTalk 接続でのパスワード印刷には対応していません。

5

プリンタ名が表示されないときは [ほかのプリンタ] を、TCP/IP 接続するには [IP] をクリックします。

プリンタ名が表示されない場合



IP プリンタ接続の場合



**6** お使いのプリンタ名を選択して [追加] をクリックします。

手順は接続の仕方によって以下のように異なります。

**プリンタ名が表示されない時は**

(例 :AppleTalk 接続の場合)

- ① [AppleTalk] を選択します。(AppleTalk ゾーンを設定している場合は、左側のゾーンからプリンタが接続されているゾーン名を選択します。)
- ② お使いのプリンタ名 [LP-XXXXX-XXXXX] (種類) は [PostScript プリンタ] と表示) を選択します。
- ③ [追加] をクリックします。

<AppleTalk 接続の場合>



**参考**

AppleTalk ゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定しているときに表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者に確認してください。

**TCP/IP で接続するには**

- ① [プロトコル] から [LPD (Line Printer Daemon)] を選択します。
- ② [アドレス] にプリンタの IP アドレスを入力します。
- ③ [ドライバ] で [LP-XXXXXX vXXXX (バージョン番号)] が選択されていることを確認します。
- ④ [追加] をクリックします。

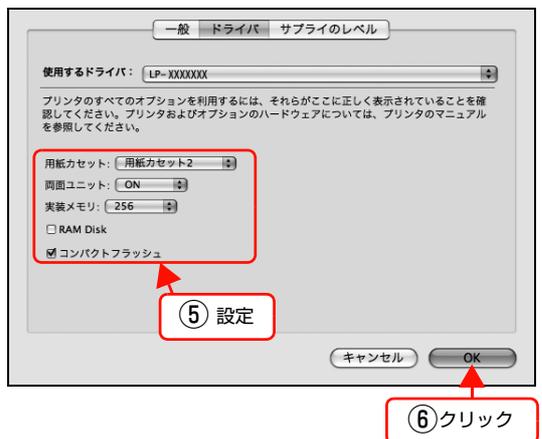
<IP プリンタ接続の場合>



**参考**

- [IP アドレス]にはプリンタの操作パネルで設定した IP アドレスを入力してください。IP アドレスが分からないときは、管理者の方に確認してください。
- 入力した IP アドレスが正しいと「完全で正しいアドレスです。」と表示されます。ただし、プリンタの正しい IP アドレスでなくても有効な IP アドレスであれば表示されますので、[使用するドライバ] で [LP-XXXXXXX vXXXXXX (バージョン番号)] が選択されていないときは、IP アドレスが正しくないか、プリンタの電源が入っていません。
- その他の項目は特に設定する必要はありません。

- ⑤ [メモリ]、[オプションカセット]、[両面印刷ユニット] を設定します。  
装着したメモリやオプションカセットがある場合は、それぞれのリストの中から選択します。  
両面印刷ユニットがある場合は、チェックを付けます。
- ⑥ [OK] をクリックします。



**参考**

- PostScript プリンタとしてデータを印刷するには多くのメモリを必要とします。実際の印刷で必要となるプリンタのメモリ容量は、印刷データやアプリケーションによって異なるため、メモリの増設をお勧めします。
- お使いの機種によって増設するメモリの容量が異なります。詳細は以下を参照してください。  
『PostScriptインストレーションキットはじめにお読みください』 - 「システム条件」

- 7 プリンタ名または IP アドレス(どちらの場合も [種類] は [EPSON LP-XXXXX vXXXXX (バージョン番号)] と表示) がリストに登録されたことを確認して、[プリントとファックス] を終了します。

**参考**

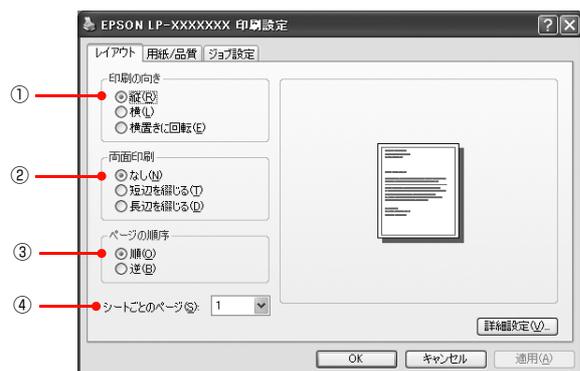
- 複数のプリンタを追加しているときは、通常使うプリンタ (デフォルトプリンタ) として追加されます。デフォルトプリンタを変更するには、[プリントとファックス] 画面の [デフォルトのプリンタ] でプリンタの名前を設定します (プリンタ名の下に [デフォルト] と表示されます)。
- 印刷時に [プリント] 画面で別のプリンタを選択すると、そのプリンタが新しいデフォルトプリンタになります。
- すでに追加してあるプリンタ名を選択し、[-] をクリックして [OK] をクリックすると、[プリントとファックス] からは消えますが、プリンタドライバそのものは削除されずに残っています。

以上で終了です。これで印刷ができます。

# プリンタドライバの設定 (Windows)

Windows のプリンタドライバの設定項目の詳細を説明します。掲載画面は例です。お使いの機種によっては表示項目が異なります。

## [レイアウト]画面



### ① 印刷の向き

印刷データを用紙に対して [縦] または [横] どちらの向きで印刷するか選択します。[横置きに回転] を選択すると印刷データを 180 度回転させて印刷します。

### ② 両面印刷

両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷する場合は、用紙の綴じる位置を [長辺を綴じる] または [短辺を綴じる] のどちらかを選択します。両面印刷しないときは、[なし] を選択します。

### ③ ページの順序

印刷データを先頭ページから順に印刷するか、最終ページから印刷するか選択します。

### ④ シートごとのページ

1 枚の用紙に 2, 4, 6, 9, 16 ページいずれかの単位で縮小割り付けして印刷します。

## [用紙 / 品質]画面



### ① 給紙方法

給紙装置を選択します。普通紙以外の用紙に印刷するとき、特殊紙に対応した給紙装置を選択してください。オプションの用紙カセットはオプションの設定をしないと選択できません。

☞ 本書 23 ページ「[デバイスの設定] 画面」

### 参考

- [自動選択] を選択すると、[用紙サイズ] で設定した用紙がセットされている給紙装置を検索し、給紙します。
- 指定された用紙がセットされていないときは、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。

### ② メディア

用紙の種類を選択します。

普通紙 普通紙 (裏面 *)	紙厚が普通紙タイプ用の紙 (普通紙、レターヘッド、再生紙、色付き) に印刷するときに選択します。
OHP シート	OHP シートに印刷するときに選択します。
厚紙 厚紙 (裏面 *)	厚紙に印刷するときに選択します。
特厚紙 特厚紙 (裏面 *)	特厚紙に印刷するときに選択します。
超特厚紙 超特厚紙 (裏面 *)	超特厚紙に印刷するときに選択します。
コート紙 コート紙 (裏面 *)	コート紙に印刷するときに選択します。
ハガキ ハガキ (裏面 *)	ハガキに印刷するときに選択します。

ラベル	プリンタ用またはコピー機用のラベル紙に印刷するときを選択します。
印刷済み レターヘッド 再生紙 色つき 上質紙 指定しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>操作パネルで用紙タイプを設定しているときに、給紙したい用紙タイプを選択します。</li> <li>【給紙装置】は【自動選択】が選択されます。</li> </ul>

\* 印刷済みの用紙の裏に手で印刷するときは、【\*\*\* (裏面)】を選択します。

**参考**

- 用紙の種類を正しく設定しないと、印刷品質低下の原因となることがあります。
- お使いの機種によって使用できる用紙の種類が異なります。用紙の詳細はプリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

**③色(カラー機のみ)**

カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。

白黒	モノクロ (白黒) 印刷します。
カラー	カラー印刷します。

**[ジョブ設定]画面**

ご自身がプリンタにパスワードを入力してその場で書類を印刷できれば、他人の目に触れることなくセキュリティを高められると思いませんか。オプションのコンパクトフラッシュまたはメモリ (RAM ディスク) を取り付ければ、パスワード印刷ができます。通常プリンタに送られた印刷データは何もしなくても印刷されますが、パスワード印刷では、印刷データを一旦コンパクトフラッシュまたはメモリ (RAM ディスク) に保存し、操作パネルでパスワードを入力したいときに印刷されます。

パスワードを設定して印刷実行



パスワードを入力してその場で印刷



【プリント】画面で【ジョブ設定】を選択すると、パスワード印刷機能が設定できます。

パスワード印刷機能の設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

**1 プリンタ本体にコンパクトフラッシュまたはメモリを増設します。**

コンパクトフラッシュまたはメモリの増設方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

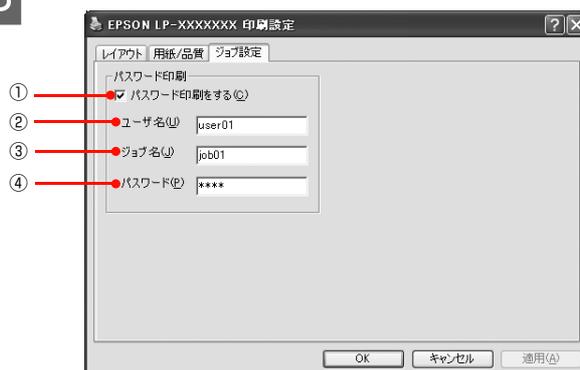
**2 操作パネルでRAMディスクの設定、プリンタドライバでコンパクトフラッシュまたはRAMディスクの設定をします。**

コンパクトフラッシュまたはRAMディスクの設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

**参考**

RAM ディスクの設定を行った後は、操作パネルの【リセットメニュー】で【リセットオール】を実行するか、プリンタの電源を入れ直してください。

**3 プリンタでパスワードの設定をします。**



**参考**

印刷されないパスワード印刷ジョブは、本機の電源再投入やりセットオールでコンパクトフラッシュまたはメモリ (RAM ディスク) から削除されます。

**①パスワード印刷をする**

パスワード印刷を行うときにチェックマークを付けます。

**②ユーザー名**

パスワード印刷ジョブに設定するユーザー名 (半角英数 14 文字 / 全角 7 文字以内) を入力します。

**③ジョブ名**

パスワード印刷ジョブに設定するジョブ名 (半角英数 14 文字 / 全角 7 文字以内) を入力します。

**④パスワード**

パスワード印刷ジョブのパスワード (0 ~ 9 の半角数字を 4 桁) を入力します。

**参考**

未入力印刷すると、自動的に【ユーザー名】(Windows のログインユーザー名) と【パスワード】(1234) が設定されていることがあります。

ただし、

- お使いの環境によっては Windows のログインユーザー名ではないユーザー名になることがあります。
- 半角 14 文字分 (全角 7 文字分) を超えるユーザー名は切り捨てて表示されます。
- 情報が取得できなかったときは、【ユーザー名】が【EPSONUser】に設定されます。

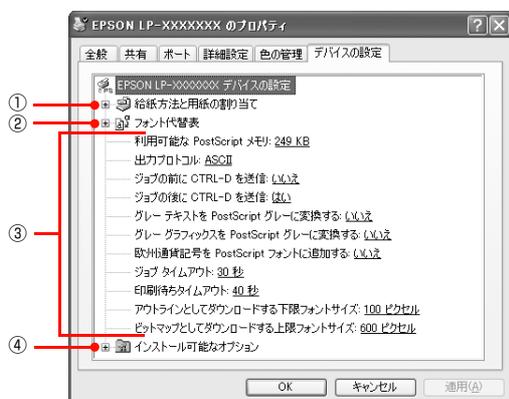
**4 操作パネルでパスワード印刷ジョブの印刷をします。**

以上で終了です。

## [デバイスの設定]画面

### 参考

[デバイスの設定]画面は [プリンタ] フォルダからプリンタドライバのプロパティを開いたときにだけ表示されます。



#### ① 給紙方法と用紙の割り当て

各給紙装置の用紙サイズを設定します。

#### ② フォント代替表

フォント置き換えテーブルを表示します。

#### ③ PostScript プリンタの設定

出力するときの PostScript プリンタの設定を選択します。詳細は各項目のヘルプを参照してください。

#### ④ インストール可能なオプション

オプション (給紙装置やメモリなど) を取り付けるときは、プリンタドライバで設定する必要があります。[インストール可能なオプション] リストから取り付けたオプションをクリックして選択します。

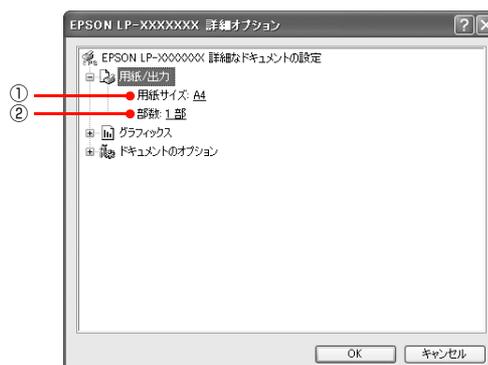
## [詳細オプション]画面

[レイアウト] または [用紙 / 品質] 画面の [詳細設定] をクリックすると表示されます。

この画面では、用紙サイズや印刷品質などの詳細が設定できます。



## 用紙 / 出力



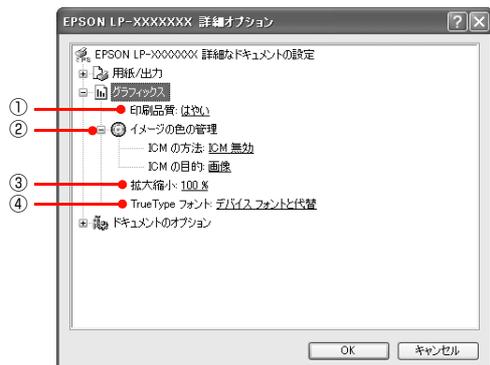
#### ① 用紙サイズ

印刷する用紙サイズを選択します。

#### ② 部数

印刷する部数を最大 9999 部まで設定できます。数値を直接入力して設定します。

## グラフィックス



### ① 印刷品質

プリンタの印刷解像度を、[はやい] (300dpi\*<sup>1</sup>) / [きれい] (600dpi) / [高精細] (1200dpi\*<sup>2</sup>) から選択します。

\*1 1 インチあたりの印刷ドット数 (dots per inch)。印刷の密度を表す単位。

\*2 1200dpi に対応していない機種もあります。

### ② イメージの色の管理

カラーグラフィックスの色を管理します。

詳細は各項目のヘルプを参照してください。

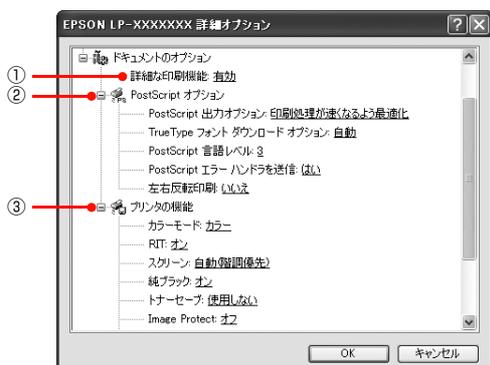
### ③ 拡大縮小

拡大または縮小して印刷します。拡大または縮小する数値を設定します。

### ④ TrueType フォント

TrueType フォントをどのように置き換えて印刷するかを設定します。詳細は各項目のヘルプを参照してください。

## ドキュメントのオプション



### ① 詳細な印刷機能

プリンタ固有の印刷機能を使用するか選択します。

### ② PostScript オプション

PostScript オプションを設定します。

詳細は各項目のヘルプを参照してください。

### ③ プリンタの機能

プリンタ固有の機能を設定します。[プリンタの機能] リストから設定する機能を選択し、[設定の変更] リストから設定値を選択します。

カラー機・モノクロ機によって、設定できる機能は異なります。

カラーモード (カラー機のみ)	カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>カラー：カラー印刷します。</li> <li>モノクロ：モノクロ(白黒)印刷します。</li> </ul>
RIT	斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の輪郭補正 (RIT) 機能を使用できます。大きな文字を印刷するとき、より効果が得られます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>オン：RIT 機能を使用します。</li> <li>オフ：RIT 機能を使用しません。</li> </ul> グラフィックスの [印刷品質] で [高精細] (1200dpi*) が選択されていると、輪郭補正 (RIT) 機能をオンにできません。解像度を [はやい] (300dpi) または [きれい] (600dpi) に選択し直してください。 * 1200dpi に対応していない機種もあります。
濃度 (モノクロ機のみ)	濃度には以下の段階があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>最も明るい</li> <li>明るい</li> <li>中間 (初期値)</li> <li>暗い</li> <li>最も暗い</li> </ul>
スクリーン (カラー機のみ)	階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることが優先するかを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>自動 (階調優先)：文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。</li> <li>自動 (解像度優先)：文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。グラフなどの図形に対しては、解像度優先スクリーンを設定します。</li> <li>階調優先：色調や色の濃淡が無段階に変化する写真やグラデーション、グラフなどの図形の印刷時に指定します。</li> <li>解像度優先：文字や細かい線、細かい模様のあるデータの印刷時に指定します。</li> <li>ユーザー定義：アプリケーション側でスクリーン処理を行う場合に指定します。</li> </ul>
純ブラック (カラー機のみ)	ブラックトナーのみで印刷するか、しなやかな設定をします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>オン：ブラックのテキストデータおよび線画データ、イメージをブラックトナーのみで印刷します。</li> <li>オフ：カラートナーも使用して印刷します。</li> </ul>

トナーセーブ	<p>輪郭部分以外を薄くしてトナーを節約することができます。レイアウトを確認する場合など、階調性や印刷品質にこだわらないときにお使いください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 使用しない：トナーセーブ機能を使用しません。</li> <li>● 使用する：トナーセーブ機能を使用します。</li> </ul>
Image Protect	<p>印刷品質の選択をして印刷を行い、メモリが不足したときに自動的に解像度を変更するか、しないかの設定をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● オン：メモリが足りないときは、エラーを表示します。</li> <li>● オフ：メモリが足りない場合は、自動的に解像度を変更して印刷を行います。さらにメモリが足りない場合は、エラーが発生します。</li> </ul>
RGB ソース	<p>RGB 色空間を CMYK 印刷でシミュレートする場合に、補正する RGB 色を選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● EPSON Printer RGB：より自然な発色になるようにカラー調整します。本項目を設定した場合、レンダリングインテントは [無効] のみ選択可能です。</li> <li>● Adobe RGB (初期設定)：Adobe 社が定義する RGB 色</li> <li>● sRGB：スキャナやディスプレイなどが sRGB に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング (色合わせ) を行って印刷します (プリンタドライバでの調整項目はありません)。ご利用の機器が sRGB に対応しているかは、機器のメーカーにお問い合わせください。</li> <li>● ソース 1-5：プリンタに登録したカスタムプロファイルで定義した RGB 色</li> </ul>
RGBレンダリングインテント	<p>出力装置が再現できる色には限界があり、特定の出力装置で色を再現する場合、指定した色の再現範囲を調整する必要があります。その再現範囲の調整方法の種類を選択します。本設定は、[RGB ソース] のみに機能します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 無効：色の再現範囲を調整しません。</li> <li>● 知覚的：視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用している場合に使用します。</li> <li>● 彩度：彩度を保持して変換を行います。</li> <li>● 相対的な色域を保持 (初期設定)：元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点 (色温度) の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用されます。</li> </ul>

CMYK シミュレーション	<p>オフセット印刷機のCMYKインク色を再現して印刷する場合に、シミュレーションする CMYK インクの色を選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● オフ：シミュレーションしません</li> <li>● EPSON Printer CMYK：より自然な発色になるようにカラー調整します。本項目を設定した場合、CMYK 墨版保持機能は有効になりません。</li> <li>● Japan Color 2001 (初期設定)：Japan Color色再現印刷2001に準拠</li> <li>● Euroscale：ヨーロッパの印刷色</li> <li>● SWOP：SWOP 出版印刷色</li> <li>● JMPA：雑誌広告基準カラー (JMPA カラー)</li> <li>● カスタム 1-5：プリンタに登録したカスタムプロファイルで定義した CMYK 印刷色。</li> </ul>
CMYK 墨版保持	<p>黒の調整方法を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● オフ (初期設定)：CMYK 4色で、黒の階調を表現します。</li> <li>● オン：K トナーのみを使用して、黒の階調を表現します。</li> </ul>
180 度回転	印刷データを 180 度回転して印刷します。

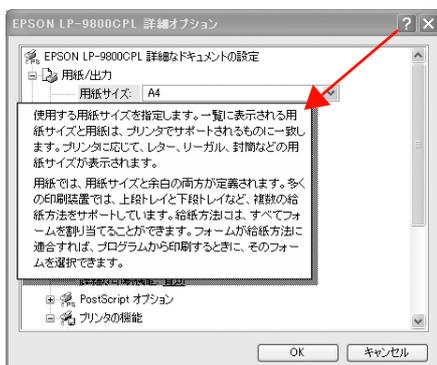
**参考**

- RIT 機能を使用してグラデーション (無段階に変化する階調) のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。このようなときは、RIT 機能を使用しないでください。
- 自動的に解像度を変更されると、パネルに「解像度を落として印刷しました」と表示されます。画質を重視する場合は、必要なメモリ容量になるようにプリンタにメモリを増設し、[Image Protect] を [オン] に設定してお使いください。
- カラー印刷 / モノクロ印刷の設定は、カラーモード機能で設定してください。他のカラー設定と競合すると、思い通りの印刷結果が得られないことがあります。
- Adobe Illustrator などのアプリケーションにおいて、オブジェクトの重ね合わせ部分で、思い通りの印刷が行われないうちがあります。このようなときは、[純ブラック] で [オフ] を選択するか、Adobe Illustrator の [書類設定] - [透明] - [プリントデータ書き出し] の設定を変更してください。問題が改善される場合があります。
- カラーイメージを印刷すると、印刷結果に黒点が発生することがあります。このようなときは、[純ブラック：オフ] で使用してください。
- CMYK シミュレーション / RGB ソース機能をご利用いただく場合、以下の点に留意してください。
  - \* この機能を使用しても、必ずしも最終印刷物や RGB モニタと完全な色合わせが行えるわけではありません。出力機器 (印刷機や RGB モニタ) には特性の違いや個体差があり、特定出力機器の色を完全にシミュレーションできないためです。
  - \* 印刷物の色は、照明によって見え方が変化します。この機能は、D50 光源の照明下で印刷物を観測することを想定しています。
  - \* アプリケーションソフト上でカラーマネージメント機能を設定する場合は、この機能は使用しないでください。

## ヘルプの見方

プリンタドライバのヘルプにはプリンタドライバの各項目の詳細や PostScript に関する詳細な情報が記載されています。本書と併せてヘルプもお読みください。ヘルプを見るには、以下の方法があります。

- 1 **[?] をクリックします。**  
マウスが [?] に変わります。
- 2 **知りたい項目の上にカーソルを移動させてクリックします。**  
項目の説明が表示されます。



# プリンタドライバの設定 (Mac OS X)

Mac OS X のプリンタドライバの設定項目の詳細を説明します。掲載画面は例です。お使いの機種によって表示項目が異なります。

## [ページ設定] 画面

[ページ設定] 画面では、用紙に関する基本的な項目を設定します。印刷データを作成する前に設定してください。



### ① 設定

[ページ属性]、[デフォルトとして保存] 画面を切り替えます。

ページ属性	用紙サイズ、印刷方向・拡大・縮小率を設定します。
デフォルトとして保存	設定した内容をデフォルトとして保存します。

### ② 対象プリンタ

どのプリンタを対象にページ属性を設定するか、プリンタ名を選択します。

### ③ 用紙サイズ

印刷する用紙のサイズをリストから選択します。

### ④ 方向

用紙に対する印刷の向きをクリックして選択します。

### ⑤ 拡大縮小

印刷データを拡大 / 縮小して印刷します。

## [プリント] 画面

### 参考

Mac OS X のバージョンによって機能が異なりますので、OS 標準機能の詳細は Mac OS X の説明書やヘルプを参照してください。

印刷する際、[プリント] 画面で印刷に関わる各種の設定を行います。設定を行う画面は、メニューから選択してください。



### ① プリンタ

印刷に使用するプリンタを選択します。

### ② プリセット

[プリント] 画面のすべての設定を保存し、後でまとめて呼び出すことができます。必要な設定を変更したら、メニューから [別名で保存] を選択して保存名を指定して保存してください。



保存した設定を変更したり、名称変更や削除もできます。対象となる設定名を [プリセット] メニューから選択して、さらに [保存]、[名称変更]、または [削除] を選択してください。

### ③ 部数

印刷部数を選択します。通常は 1 ページごとに指定し部数を印刷しますが、④の [丁合い] を選択すると、1 部ごとにまとめて印刷します。

#### ④ 丁合い

2 部以上印刷する場合に、1 ページ目から最終ページまでを 1 部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、③の [部数] で指定します。

#### ⑤ 設定画面メニュー

[プリント] 画面の設定画面を切り替えます。

#### ⑥ プレビュー

印刷イメージを画面で確認できます。

#### ⑦ PDF として保存

印刷する代わりに、PDF ファイルとして保存できます。また、印刷する代わりに、モデムや Bluetooth 対応の携帯電話を通じてファクス送信ができます。

#### ⑧ キャンセル

印刷を中止します。

#### ⑨ プリント

印刷を実行します。

### [レイアウト]画面

[プリント] 画面で [レイアウト] を選択すると、連続したページを 1 枚の用紙に自動的に縮小割り付けして印刷できます。



#### ① ページ数 / 枚

1 枚の用紙に割り付けるページ数を選択します。

#### ② レイアウト方向

割り付けたページを、どのような順番で配置するか選択します。

#### ③ 境界線

割り付けた各ページの周りに枠線を印刷するときに、線の種類を選択します。

#### ④ 両面

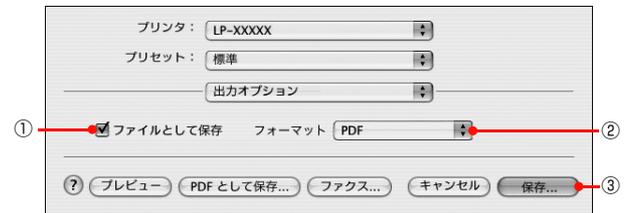
両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷するときに、両面印刷のと同じ方向を選択します。

#### ⑤ ページの方向を反転

印刷データを 180 度回転して印刷します。

### [出力オプション]画面(Mac OS X v10.3.9のみ)

[出力オプション] 画面の機能は Mac OS X v10.3 の標準機能です。[プリント] 画面で [出力オプション] を選択すると、印刷する代わりにファイルとして保存できます。



#### ① ファイルとして保存

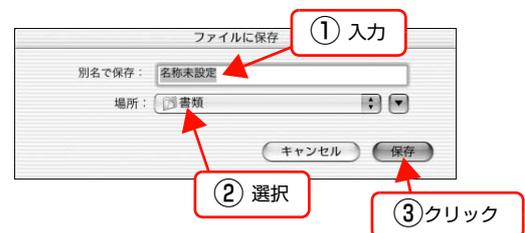
印刷する代わりにファイルとして保存するときに、チェックマークを付けます。

#### ② フォーマット

ファイルとして保存する際の保存形式 (フォーマット) を選択します。

#### ③ 保存

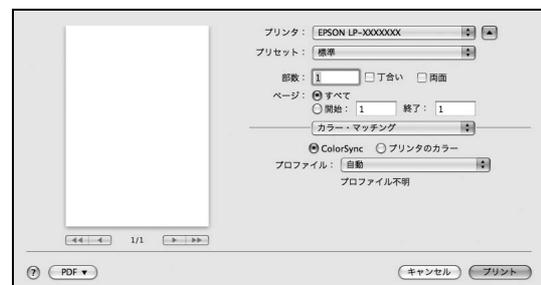
ファイルとして保存するには [保存] をクリックしてから、保存名と保存する場所を指定し、[保存] をクリックしてください。



### [カラー・マッチング]画面

[プリント] 画面で [カラー・マッチング] を選択すると、カラーマネージメントに関する設定ができます。

設定の詳細は、Mac OS X のヘルプを参照してください。

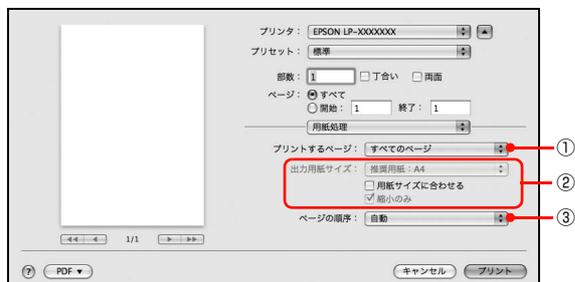


#### 参考

お使いのアプリケーションによっては、有効にならない場合があります。

## [用紙処理] 画面

[プリント] 画面で [用紙処理] を選択すると、先頭ページからではなく最後のページから逆に印刷する逆順に刷の設定ができます。



### ① プリントするページ

すべてのページを印刷するか、奇数または偶数ページだけを印刷するかを選択できます。

### ② 出力用紙サイズ(Mac OS X v10.4.x ~ v10.5.x)

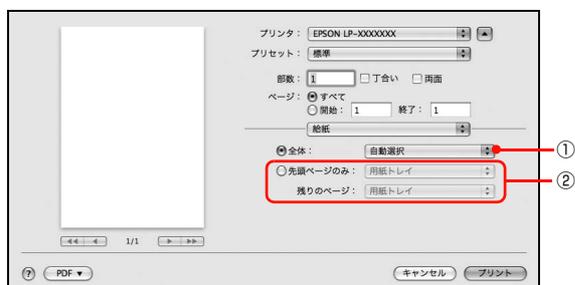
レイアウトしたそのままの用紙サイズ(原寸)で印刷するには、[出力用紙サイズ] を選択します。レイアウトした用紙サイズとは異なる用紙サイズに合わせて拡大・縮小印刷するには [用紙サイズに合わせる] を選択して、メニューから用紙サイズを選択します。なお、[縮小のみ] にチェックマークを付けると縮小印刷のみ行いますので、選択した用紙サイズより小さい用紙サイズにレイアウトしている場合は拡大印刷せずに、元の用紙サイズのまま印刷します。

### ③ ページの順序

最後のページから最初のページへ逆順序に印刷します。[自動]、[通常]、[逆送り] から選択できます。

## [給紙] 画面

[プリント] 画面で、[給紙] を選択すると、給紙方法が設定できます。



### ① 全体

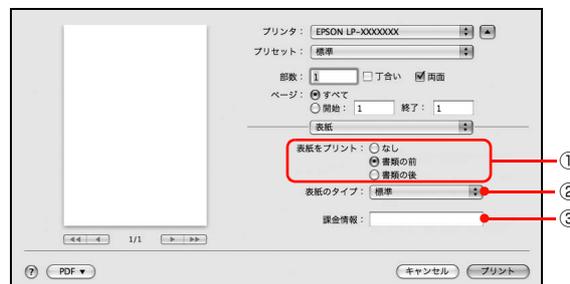
すべてのページの給紙装置を設定します。

### ② 先頭ページのみ

先頭ページの給紙装置とそれ以外のページの給紙装置を設定します。

## [表紙] 画面

[プリント] 画面で [表紙] を選択すると、印刷データに添付する表紙に関わる設定ができます。



### ① 表紙をプリント

表紙を印刷の最初または最後に印刷するかを選択します。

### ② 表紙のタイプ

表紙のタイプを一覧の中から選択します。

### ③ 課金情報

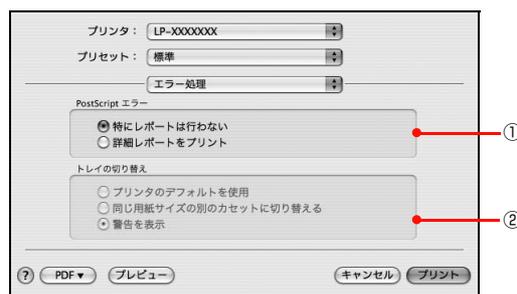
課金情報を入力します。

### 参考

課金情報の入力欄に日本語文字を使用すると、課金情報を表示したときに文字化けが発生することがあります。

## [エラー処理] 画面(Mac OS X v10.3.9 ~ v10.4.x)

[プリント画面] で、[エラー処理] を選択すると、PostScript エラーが発生したときに報告するかどうかを設定できます。



### ① PostScript エラー

特にレポートは行わない	PostScript エラーが発生しても報告しません。
詳細レポートをプリント	PostScript エラーが発生すると、エラーの詳細を印刷します。

### ② トレイの切り替え

サポートしません。

## [スケジューラ]画面

[プリント] 画面で [スケジューラ] を選択すると、印刷を実行するタイミングを設定することができます。詳細は Mac OS X のヘルプを参照してください。



## [ジョブ設定]画面

ご自身がプリンタにパスワードを入力してその場で書類を印刷できれば、他人の目に触れることなくセキュリティを高められると思いませんか。オプションのコンパクトフラッシュまたはメモリ (RAM ディスク) を取り付ければ、パスワード印刷ができます。通常プリンタに送られた印刷データは何もしなくても印刷されますが、パスワード印刷では、印刷データを一旦コンパクトフラッシュまたはメモリ (RAM ディスク) に保存し、操作パネルでパスワードを入力すると印刷されます。

パスワードを設定して  
印刷実行



パスワードを入力して  
その場で印刷



[ジョブ設定] 画面を選択すると、パスワード印刷機能が設定できます。パスワード印刷機能の設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

### 1 プリンタ本体にコンパクトフラッシュまたはメモリを増設します。

コンパクトフラッシュまたはメモリの増設方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

### 2 操作パネルでRAMディスクの設定、プリンタドライバでコンパクトフラッシュまたはRAMディスクの設定をします。

コンパクトフラッシュまたはRAMディスクの設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

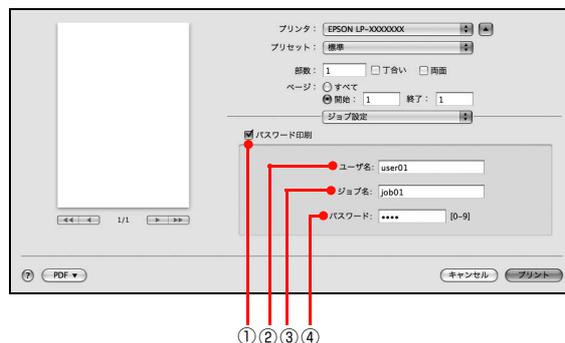
#### 参考

RAM ディスクの設定を行った後は、操作パネルの [リセットメニュー] で [リセットオール] を実行するか、プリンタの電源を入れ直してください。

## 3

### プリンタでパスワードの設定をします。

[プリント] 画面で [ジョブ設定] を選択すると、パスワード印刷機能が設定できます。



#### !重要

- AppleTalk 接続時はパスワード印刷はできません。
- すべての項目を入力しないと [プリント] はクリックできません。
- 入力に不備 (文字数が少ないなど) がある場合も [プリント] はクリックできません。

#### 参考

- パスワード印刷は、お使いの機種によってオプションのコンパクトフラッシュまたはメモリ (RAM ディスク) を本機に取り付けないと利用できません。
- 印刷されないパスワード印刷ジョブは、本機の電源再投入やりセットオールでコンパクトフラッシュまたはメモリ (RAM ディスク) から削除されます。

#### ①パスワード印刷

パスワード印刷を行うときにチェックマークを付けます。

#### ②ユーザー名

パスワード印刷ジョブに設定するユーザー名 (半角英数 14 文字 / 全角 7 文字以内) を入力します。

#### ③ジョブ名

パスワード印刷ジョブに設定するジョブ名 (半角英数 14 文字 / 全角 7 文字以内) を入力します。

#### ④パスワード

パスワード印刷ジョブのパスワード (0 ~ 9 の半角数字を 4 桁) を入力します。

## 4

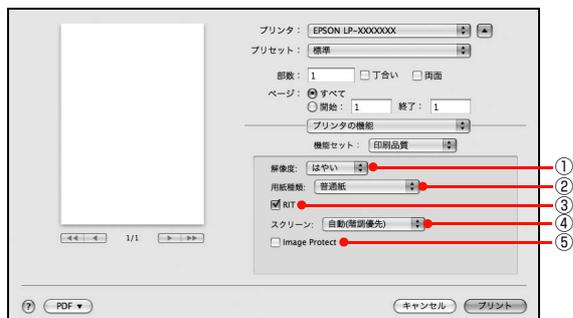
### 操作パネルでパスワード印刷ジョブの印刷をします。

以上で終了です。

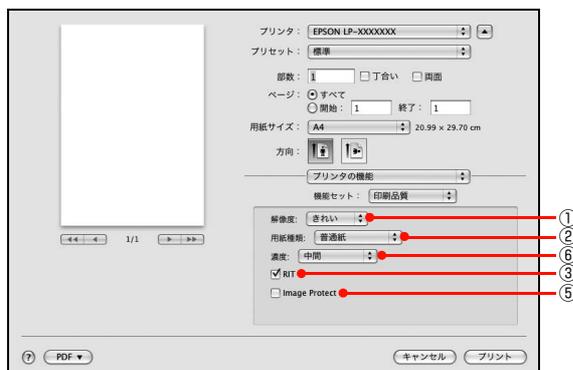
## 【プリンタの機能】画面

【プリント】画面で【プリンタの機能】を選択すると、【機能セット】で【印刷品質】、【カラー設定】、【その他の設定】画面に分かれます。プリンタ固有の機能が設定できます。

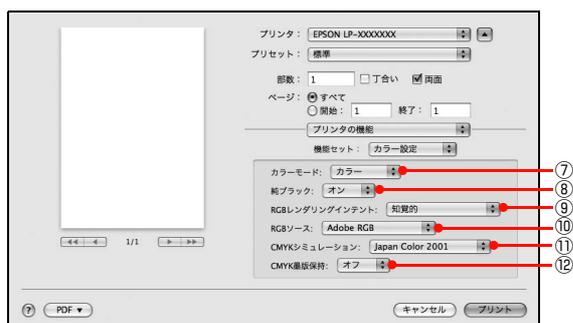
【印刷品質】画面  
カラー機の場合



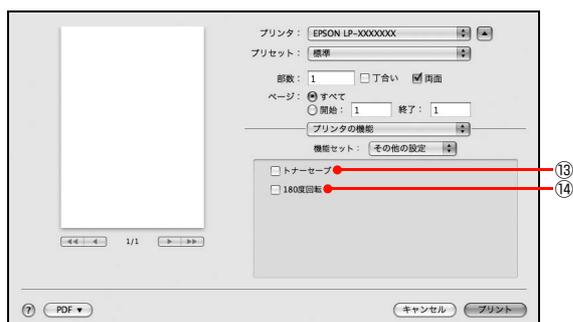
モノクロ機の場合



【カラー設定】画面



【その他の設定】画面



### ① 解像度

プリンタの印刷解像度を、「はやり」(300dpi<sup>\*1</sup>) / 「きれい」(600dpi) / 「高精細」(1200dpi<sup>\*2</sup>) から選択します。

\*1 1インチあたりの印刷ドット数 (dots per inch)。印刷の密度を表す単位。

\*2 1200dpi 対応機種のみ

### ② 用紙種類

用紙種類を選択します。

普通紙 普通紙 (裏面 *)	紙厚が普通紙タイプの用紙 (普通紙、レターヘッド、再生紙、色付き) に印刷するときに選択します。
OHP シート	OHP シートに印刷するときに選択します。
厚紙 厚紙 (裏面 *)	厚紙に印刷するときに選択します。
特殊紙 特殊紙 (裏面 *)	特厚紙に印刷するときに選択します。
超特殊紙 超特殊紙 (裏面 *)	超特厚紙に印刷するときに選択します。
コート紙 コート紙 (裏面 *)	コート紙に印刷するときに選択します。
ハガキ ハガキ (裏面 *)	ハガキに印刷するときに選択します。
ラベル	プリンタ用またはコピー機用のラベル紙に印刷するときに選択します。
上質紙 レターヘッド 再生紙 色つき 印刷済み	操作パネルで用紙タイプを設定しているときに、給紙したい用紙タイプを選択します。 [給紙装置] は [自動選択] が選択されます。

\* 印刷済みの用紙の裏に手で印刷するときは、[\*\*\* (裏面)] を選択します。

### 参考

- 用紙の種類を正しく設定しないと、印刷品質低下の原因となることがあります。
- お使いの機種によっては使用できる用紙の種類が異なります。用紙の詳細はプリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

### ③ RIT

斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の輪郭補正 (RIT) 機能です。大きな文字を印刷するときに、より効果が得られます。

オン	RIT 機能を使用します。
オフ	RIT 機能を使用しません。

#### ④ スクリーン(カラー機のみ)

階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するか選択します。

自動 (階調優先)	文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。グラフなどの図形に対しては、階調優先スクリーンを設定します。
自動 (解像度優先)	文字や写真に対して最適なスクリーン線数を自動的に設定します。グラフなどの図形に対しては、解像度優先スクリーンを設定します。
階調優先	色調や色の濃淡が無階段に変化する写真やグラデーションのあるデータ、グラフなどの図形の印刷時に設定します。
解像度優先	文字や細かい線、細かい模様のあるデータの印刷時に設定します。
ユーザー定義	アプリケーション側でスクリーン処理を行う場合に指定します。

#### ⑤ Image Protect

印刷を行い、メモリが不足したときに自動的に解像度を変更するか、しないかの設定をします。

オン	メモリが足りないとエラー表示します。
オフ	メモリが足りないと、自動的に解像度を変更して印刷を行います。さらにメモリが足りない場合は、エラーが発生します。

#### ⑥ 濃度(モノクロ機のみ)

濃度の設定を、[最も明るい] / [明るい] / [中間] / [暗い] / [最も暗い] から選択します。

#### ⑦ カラーモード(カラー機のみ)

カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。

カラー	カラー印刷します。
モノクロ	モノクロ (白黒) 印刷します。

#### ⑧ 純ブラック(カラー機のみ)

ブラックトナーのみで印刷するか、しないかの設定をします。

オン	ブラックのテキストデータおよび線画データ、イメージをブラックトナーのみで印刷します。
オフ	カラートナーも使用して印刷します。

#### 参考

- Adobe Illustrator などのアプリケーションにおいて、オブジェクトの重ね合わせ部分で、思い通りの印刷が行われない場合があります。このようなときは、純ブラックで [オフ] を選択するか、Adobe Illustrator の [書類の設定] - [透明] - [プリントデータの書き出し] の設定を変更してください。問題が改善される場合があります。
- カラーイメージを印刷すると、印刷結果に黒点が発生したりイメージの階調が崩れることがあります。このようなときは、[純ブラック : オフ] で使用してください。

#### ⑨ RGB レダリングインテント(カラー機のみ)

出力装置が再現できる色には限界があり、特定の出力装置で色を再現する場合、指定した色の再現範囲を調整する必要があります。その再現範囲の調整方法の種類を選択します。本設定は、[RGB ソース] のみに機能します。

無効	色の再現範囲を調整しません。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用している場合に使用します。
彩度	彩度を保持して変換を行います。
相対的な色域を保持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点 (色温度) の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用されます。

#### ⑩ RGB ソース(カラー機のみ)

RGB 色空間を CMYK 印刷でシミュレートする場合に、補正する RGB 色を選択できます。

EPSON Printer RGB	より自然な発色になるようにカラー調整します。本項目は、RGB レダリングインテントが [無効] のとき選択可能です。
Adobe RGB	Adobe 社が定義する RGB 色です。
sRGB	スキャナやディスプレイなどが sRGB に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング (色合わせ) を行って印刷します (プリンタドライバでの調整項目はありません)。ご利用の機器が sRGB に対応しているかは、機器のメーカーにお問い合わせください。
ソース 1 - 5	プリンタに登録したカスタムプロファイルで定義した RGB 色です。

#### 参考

本設定は、[CMYK シミュレーション] / [RGB ソース] 機能をご利用いただく場合に有効です。

### ⑪ CMYK シミュレーション(カラー機のみ)

オフセット印刷機の CMYK インク色を再現して印刷する場合に、シミュレーションする CMYK インクの色を選択できます。

SWOP	SWOP 出版印刷色
Euroscale	ヨーロッパの印刷色
Japan Color 2001	Japan Color 色再現印刷 2001 に準拠
JMPA	雑誌広告基準カラー (JMPA カラー)
EPSON Printer CMYK	より自然な発色になるようにカラー調整します。本項目を設定した場合、[CMYK 墨版保持] 機能は有効になりません。
カスタム 1 - 5	プリンタに登録したカスタムプロファイルで定義した CMYK 印刷色です。
オフ	シミュレーションしません

#### 参考

本設定は、[CMYK シミュレーション] / [RGB ソース] 機能をご利用いただく場合に有効です。

### ⑫ CMYK 墨版保持(カラー機のみ)

黒の調整方法を設定します。

元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点 (色温度) の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用されます。

オフ	CMYK 4色で、黒の階調を表現します。
オン	K トナーのみを使用して、黒の階調を表現します。

#### 参考

CMYK シミュレーション / RGB ソース機能をご利用いただく場合、以下の点に留意してください。

- この機能を使用しても、必ずしも最終印刷物や RGB モニタと完全な色合わせが行えるわけではありません。出力機器 (印刷機や RGB モニタ) には特性の違いや個体差があり、特定出力機器の色を完全にシミュレーションできないためです。
- 印刷物の色は、照明によって見え方が変化します。この機能は、D50 光源の照明下で印刷物を観測することを想定しています。
- アプリケーションソフト上でカラーマネージメント機能を設定する場合は、この機能は使用しないでください。

### ⑬ トナーセーブ

輪郭部分以外を薄くしてトナーを節約することができます。レイアウトを確認するときなど、階調性や印刷品質にこだわらない場合にお使いください。

オフ	トナーセーブ機能を使用しません。
オン	トナーセーブ機能を使用します。

### ⑭ 180 度回転

印刷データを 180 度回転して印刷します。

#### [一覧] 画面

[プリント] 画面で [一覧] を選択すると、[プリント] 画面のすべての設定を一覧で表示します。



\* Mac OS X のバージョンおよびプリンタの機種によって画面表示は異なります。

# ユーティリティソフト

添付ユーティリティの使い方を説明します。

## EPSON PS Folder

EPSON PS Folder は、あらかじめ登録しておいたフォルダに、対応ファイル（PS、EPS、PDF、TIFF、JPEG 形式）をドラッグ&ドロップすることで、アプリケーションソフトを介さずに印刷できるソフトウェアです。設定方法や詳細な機能説明は、EPSON PS Folder のヘルプを参照してください。

## 動作環境

コンピュータ	USB ポートを標準搭載した PC/AT 互換機
対象 OS	Windows 2000 Professional Windows XP Professional x86 Edition Windows Vista Home Basic x86 Edition Windows Vista Home Premium x86 Edition Windows Vista Business x86 Edition Windows Vista Ultimate x86 Edition Windows Vista Enterprise x86 Edition  Mac OS X v10.3.9 以降
CPU	Intel PentiumIII 以上を推奨 上記 OS が動作する Macintosh
メモリ	256MB 以上を推奨
空きハードディスク	50MB 以上

## インストール

### Windows の場合

- 1 PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。
- 2 画面の内容を確認して【続ける】をクリックします。ウイルスチェックプログラムを起動している場合は、【インストール中止】をクリックし、ウイルスチェックプログラムを終了して 1 からやり直します。



- 3 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、【同意する】をクリックします。
- 4 【ソフトウェアのインストール】をクリックします。



5 [選択画面] をクリックします。



6 [EPSON PS Folder] のみにチェックを付け、[インストール] をクリックします。



7 この後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

以上で終了です。

### Mac OS X の場合

1 PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。

2 EPSON\_PS\_Folder のアイコンを任意の場所にコピーします。

コピー後は、アイコンの名称を変更してください。



以上で終了です。

### 操作方法

フォルダの追加登録で作成したフォルダに、ファイル (PS、EPS、PDF、TIFF、JPEG 形式) をドラッグ&ドロップして、アプリケーションを介さずに印刷します。

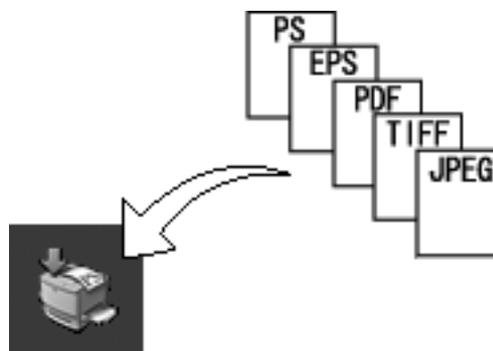
操作方法の詳細は、EPSON PS Folder のヘルプを参照してください。

### Windows XP/2000/Vista の場合

[スタート] メニュー - [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [EPSON] - [PS Folder] - [EPSON PS Folder ヘルプ]

### Mac OS X の場合

[ハードディスク] - [アプリケーション] フォルダー - [EPSON] - [PS Folder] - [EPSON PS Folder ヘルプ]



### 対応ファイル形式

ファイル形式	説明
PS	PostScript ファイル (ASCII で記述されたファイルのみ)
EPS	Encapsulated PostScript ファイル (ASCII で記述されたファイルのみ、バイナリ形式には対応していません)
PDF	Portable Document Format ファイル
TIFF	Tagged Image File Format ファイル
JPEG	Joint Photographic Experts Group ファイル ※ただし、JPEG2000 には対応していません。

## アンインストール

## Windows の場合

1 ユーザーが作成したフォルダを手動で削除します（ゴミ箱に入れて削除します）。

2 Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を開きます。

## Windows Vista の場合

[スタート] をクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。

## Windows XP の場合

[スタート] メニューをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。

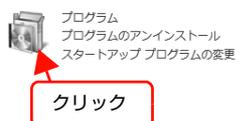
## Windows 2000 の場合

[スタート] メニューをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて、[コントロールパネル] をクリックします。

3 [アプリケーションの追加と削除] / [プログラムの追加と削除] を開きます。

## Windows Vista の場合

[プログラム] をクリックします。



## Windows XP の場合

[プログラムの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。



## Windows 2000 の場合

[アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。



4 削除するソフトウェアを選択して [追加と削除] をクリックします。

[プログラムの変更と削除] をクリックしてから、[EPSON PS Folder] をクリックし、[変更と削除] をクリックします。

<例> Windows XP の場合



Windows Vista の場合は、[EPSON PS Folder] をクリックし、[プログラムアンインストール] をクリックします。

以上で終了です。

## Mac OS X の場合

ユーザーが作成したフォルダを手動で削除します（ゴミ箱に入れて削除します）。

以上で終了です。

## EPSON Profile Manager

EPSON Profile Managerは、カラープロファイル(ICC、ICM形式)の管理、編集を行うソフトウェアです。また、カラープロファイルをプリンタに登録することもできます。設定方法や詳細な機能説明は、EPSON Profile Managerのヘルプを参照してください。

### 参考

お使いの機種によって、本アプリケーションソフトは使用できません。

### 動作環境

コンピュータ	USBポートを標準搭載したPC/AT互換機
対象OS	Windows 2000 Professional Windows XP Professional x86 Edition Windows Vista Home Basic x86 Edition Windows Vista Home Premium x86 Edition Windows Vista Business x86 Edition Windows Vista Ultimate x86 Edition Windows Vista Enterprise x86 Edition
CPU	Intel Pentium III以上を推奨
メモリ	256MB以上
空きハードディスク	50MB以上

### 参考

プリンタにコンパクトフラッシュが装着されていない場合は、コンパクトフラッシュを装着してください。

## インストール

1 PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。

2 画面の内容を確認して【続ける】をクリックします。

ウイルスチェックプログラムを起動している場合は、【インストール中止】をクリックし、ウイルスチェックプログラムを終了して1からやり直します。



3 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、【同意する】をクリックします。

4 【ソフトウェアのインストール】をクリックします。



5 【選択画面】をクリックします。



- 6 [EPSON Profile Manager] のみチェックを付け、[インストール] をクリックします。



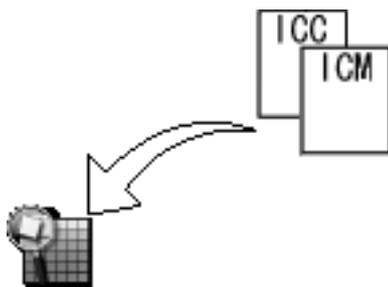
- 7 この後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

以上で終了です。

### 操作方法

EPSON Profile Manager に、任意のカラープロファイル (ICC、ICM 形式) をドラッグ & ドロップして、プロファイルの登録を行います。続いてカラープロファイルをプリンタにアップロードします。操作方法の詳細は、EPSON Profile Manager のヘルプを参照してください。

[スタート] メニュー - [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [EPSON] - [Profile Manager] - [EPSON Profile Manager]



### 対応ファイル形式

ファイル形式	説明
ICC、ICM	International Color Consortium ファイル (バージョン 2.4 まで対応)

### アンインストール

- 1 ユーザーが作成したフォルダを手動で削除します (ゴミ箱に入れて削除します)。

- 2 Windows の [スタート] メニューから [コントロール] を開きます。

#### Windows Vista の場合

[スタート] メニューをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。

#### Windows XP の場合

[スタート] メニューをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。

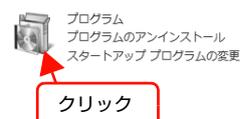
#### Windows 2000 の場合

[スタート] メニューをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて、[コントロールパネル] をクリックします。

- 3 [アプリケーションの追加と削除] / [プログラムの追加と削除] を開きます。

#### Windows Vista の場合

[プログラム] をクリックします。



#### Windows XP の場合

[プログラムの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。



#### Windows 2000 の場合

[アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。



## 4

削除するソフトウェアを選択して [追加と削除] をクリックします。

[プログラムの変更と削除] をクリックしてから、[EPSON Profile Manager] をクリックし、[変更と削除] をクリックします。

<例>Windows XPの場合



Windows Vista の場合は、[EPSON Profile Manager] をクリックし、[プログラムアンインストール] をクリックします。

**参考**

ユーザーが登録/編集したカラープロファイルは自動的に削除されません。

必要に応じて、以下のフォルダにあるファイルを手動で削除してください。

マイドキュメント¥EPSON¥Profile Manager¥ICC

以上で終了です。

# メモリの使われ方

プリンタに搭載されているメモリは、PostScript プリンタ起動時のプログラムバッファや印刷データを処理するときなどに使われます。また、RAM ディスク領域を確保すると、パスワード印刷などが可能になります。

RAM ディスクの設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

**参考** コンパクトフラッシュを装着しているときは、RAM ディスクの設定はできません。

## RAM ディスクの領域を確保した場合

RAM ディスクの領域は、操作パネルで [標準] または [最大] のいずれかに設定することで確保できます。

RAM ディスク領域を確保したときのメモリの使用イメージは以下の通りです。

PostScript プリンタ としての必須メモリ領域	使用可能なメモリ領域	RAM ディスク領域 (パスワード印刷など)
--------------------------------	------------	---------------------------

## メモリとしての領域を確保する場合

部単位印刷や PDF 直接印刷をする場合、メモリ容量が少ないと印刷できないことがあるため、できるだけ多くの領域を確保してください。

RAM ディスクの領域を、操作パネルで [なし] に設定することをお勧めします。

RAM ディスク領域を [なし] にしたときのメモリの使用イメージは以下の通りです。

PostScript プリンタ としての必須メモリ領域	使用可能なメモリ領域
--------------------------------	------------

# USB メモリからの直接印刷

USB メモリ（USB、フラッシュメモリなど）を接続するデバイスコネクタを装備しているプリンタ / 複合機で対応している機能です。文書ファイルや画像ファイルを USB メモリに保存してプリンタ / 複合機に接続すると、コンピュータを介さずに印刷することができます。また、USB メモリに保存されている印刷可能なファイルの一覧を印刷する、インデックス印刷もできます。

## 文書ファイル印刷

プリンタ / 複合機に接続した USB メモリに保存してある印刷ジョブファイル（EPN、PS、PDF ファイル）が印刷できます。

## 画像ファイル印刷

プリンタ / 複合機に接続した USB メモリに保存してある画像ファイル（JPEG、TIFF ファイル）が印刷できます。

## インデックス印刷

プリンタ / 複合機に接続した USB メモリに保存してある印刷可能なファイル（文書ファイル：EPN、PS、PDF、画像ファイル：JPEG、TIFF）の一覧（インデックス）が印刷できます。

詳細な印刷方法は、お使いのプリンタ / 複合機本体の取扱説明書を参照してください。

# PDF 直接印刷

PDF ファイルを、プリンタドライバを介さずに直接プリンタに転送して印刷します。プリンタドライバを使用しないので、簡単かつ高速で印刷ができます。

PDF 直接印刷には、各 OS でコマンド (LPR や FTP など) を使う方法とソフトウェアを使う方法があります。

Windows または Mac OS から印刷するときは、ソフトウェア (製品に同梱の「PS Folder」) を利用することをお勧めします。

🔗 本書 34 ページ「ユーティリティソフト」

お使いのプリンタにより、対応する PDF バージョンが異なります。詳細は以下を参照してください。

🔗 『PostScript インストールキット はじめにお読みください』 - 「PDF 直接印刷の使用条件」

選択できる用紙サイズの詳細は、以下を参照してください。

🔗 本書 45 ページ「[PS3 環境設定] メニュー」

## コマンドから PDF 直接印刷

EPSON PS Folder を使用せず、PDF ファイルを直接コマンド (LPR や FTP など) 入力して印刷する手順を説明します。

**1** [スタート] - [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] の順にクリックします。

**2** コマンドプロンプト画面にコマンドを入力します。

<LPR コマンドの入力例>

```
LPR -P AA.BB.CC.DD -S AA.BB.CC.DD file.pdf
```

### 参考

- AA.BB.CC.DD : IP アドレスあるいは登録されているホスト名
- file.pdf : PDF ファイル名
- 印刷設定は操作パネルで設定してください。

## PS Folder から PDF 直接印刷

添付のユーティリティソフト (EPSON PS Folder) を使用して、あらかじめ登録しておいたフォルダに PDF ファイルをドラック & ドロップするだけで印刷ができます。

インストールおよび操作方法は、以下のページを参照してください。

🔗 本書 34 ページ「ユーティリティソフト」

# 操作パネルの追加機能

PostScript プリンタとしてご利用の際に表示される項目と設定の詳細を説明します。お使いのプリンタ / 複合機によって、表示内容が異なります。操作パネルの使い方や PostScript 関係以外の設定項目は、プリンタ / 複合機本体の取扱説明書を参照してください。

## 【プリンタ情報】/[レポート印刷]メニュー

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	PS3 ステータスシート	PostScript3 プリンタとして使用する場合の、PS3 モードの情報（ステータスシート）を印刷します。
設定値	—	設定値はありません。【OK】 ボタンを押して実行します。

設定項目	PS フォントリスト	PostScript3 プリンタとして利用できるフォントリストを印刷します。
設定値	—	設定値はありません。【OK】 ボタンを押して実行します。

**！重要** フォントリストに表示される、小塚明朝 R (KozMinProVI-Regular) / 小塚ゴシック M (KozGoPro-Medium) は PDF 印刷用のフォントです。通常の印刷には使用できません。また直接フォント名を指定して出力したときの印刷も保証していません。

## 【インデックス印刷]メニュー

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	印刷開始	プリンタ / 複合機に接続した USB デバイスに保存されている EPN、PDF、JPEG、TIFF ファイルの一覧（インデックスシート）を印刷します。 PostScript プリンタとして使用する場合は、PDF ファイルのインデックス印刷ができます。
設定値	—	設定値はありません。【OK】 / 【スタート】 ボタンを押して実行します。

## [文書ファイル]メニュー

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ファイル選択	プリンタに接続した USB デバイスに保存されている EPN、PDF ファイルを選択します。EPN ファイルは、新しいファイルから作成された順に表示されます。PostScript プリンタとして使用する場合は、PDF ファイルも印刷できます。
設定値	「ファイル名」	ファイル名は最大 3 行で最大半角 58 文字 / 全角 28 文字まで表示されます。それ以上の場合は「・・・」と省略表示されます。【▲】 / 【▼】 ボタンでファイル名を選択して、【OK】 ボタンを押します。
設定項目	用紙サイズ	PDF 文書ファイル印刷時の用紙サイズを設定します。PostScript プリンタとして使用する場合は、PDF ファイル印刷時の用紙サイズを選択できます。
設定値	自動 (初期値)	操作パネルの [印刷書式設定] メニューの [ページサイズ] に設定している用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。ただし、[印刷書式設定] メニューの [ページサイズ] を [自動] に設定しているときは、[給紙装置設定] メニューの [MP トレイサイズ] に設定している用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。
	A4、A3、B4、B5	選択した用紙サイズに合わせて印刷します。PDF 作成時のサイズと異なるときは、選択した用紙サイズに合わせて拡大または縮小して印刷します。

## [プリンタモード]/[プリンタ言語]メニュー

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	パラレル	プリンタが動作するモードをインターフェイスごとに設定します。
	USB	
	ネットワーク	
	I/F カード	
設定値	自動 (初期値)	受信したコマンドに合わせて、自動的にプリンタモードを選択します。通常は、この設定で使用してください。PostScript3 も、自動選択の対象となります。
	PS3	PostScript3 モードになります。PostScript3 プリンタとしてのみ使用する場合に設定します。

**!重要** ネットワーク上で Windows と Mac OS X でプリンタを共有している環境下で、印刷に問題があるときは、[PS3] を選択してください。

## [PS3 環境設定]メニュー

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	PS3 エラーシート	印刷時に PostScript エラーが発生したり、PDF ファイルの印刷時にエラーが発生したときに、エラー状態を記載したシートを印刷するかしないかを選択します。
設定値	Off (初期値)	エラーシートを印刷しません。
	On	エラーシートを印刷します。
設定項目	COLORATION	PostScript でのカラー印刷モードを選択します。カラーモード時のみ表示されます。
設定値	Color (初期値)	カラー印刷を行います。
	Mono	モノクロ印刷を行います。
設定項目	IMAGE PROTECT	メモリが不足したときに、自動的に解像度を変更するか、しないかを設定します。
設定値	Off (初期値)	メモリが足りない場合は、自動的に解像度を変更して印刷を行います。さらにメモリが足りない場合は、エラーが発生します。
	On	メモリが足りない場合は、エラーが発生します。
設定項目	BINARY	バイナリデータ (イメージデータなど) の印刷時に選択します (ネットワーク使用時のみ有効)。 ドライバ設定が ASCII でもアプリケーションがバイナリデータを送ってしまうことがあるが On にすることで印刷ができます。
設定値	Off (初期値)	バイナリデータは使用できません。ドライバ設定は [ASCII]、[TBCP] です。
	On	バイナリデータを使用して印刷します。ドライバ設定は [バイナリ] です。
設定項目	TEXT DETECTION	UNIX 環境での印刷実行時に、本機が受信したテキストファイルを直接印刷することができます。
設定値	Off (初期値)	テキスト印刷を無効にします。通常は [Off] に設定して印刷してください。PostScript のコマンドに従って印刷します。
	On	日本語を含む書式なしテキストデータの直接印刷機能を有効にします。UNIX 環境などで作成されたテキストファイルを直接印刷できます。対応テキストエンコードは EUC-JP と Shift-JIS です。ファイルの先頭に %!PS-Adobe もしくは %PDF がないファイルはテキストファイルとして印刷されます。なお、用紙サイズは、操作パネルの [印刷書式設定] メニューの [ページサイズ] に設定している用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。ただし、[印刷書式設定] メニューの [ページサイズ] を [自動] に設定しているときは、[給紙装置設定] メニューの [MP トレイサイズ] に設定している用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>本機能を [On] にする場合は、[プリンタモード] メニューを [PS3] に設定してください。</li> <li>ファイルの先頭に英数を多く含むテキストファイルはエンコードの自動判定が正しく動作しないことがあります。</li> <li>半角カタカナは正しく印刷されません。</li> <li>プリンタでは自動的に改行しません。</li> </ul>

ボタン	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	PDF ページサイズ	PDF 文書ファイル印刷時の用紙サイズを設定します。 (PostScript プリンタとしてご使用いただく場合は、PDF ファイル印刷時の用紙サイズを選択できます。)
設定値	自動	印刷する PDF の先頭ページのサイズで印刷します。異なるページサイズが混在している場合は、先頭のページサイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。 先頭ページのサイズが定形紙以外のサイズの場合は、カセット 1 のサイズに合わせて、拡大または縮小して印刷します。
	A4 (初期値)、A3、A5、B4、B5、A3F、はがき、往復はがき、4 面連刷はがき、LT、HLT、LGL、GLT、GLG、B、EXE、F4、洋形 0 号、洋形 4 号、洋形 6 号、長形 3 号、角形 2 号	選択した用紙サイズに合わせて印刷します。PDF 作成時のサイズと異なるときは、選択した用紙サイズに合わせて拡大または縮小して印刷します。 プリンタの機種によって、選択できる用紙サイズは異なります。

# 困ったときは

PostScript 関連のエラーメッセージと、印刷できないときの対処方法を説明します。PostScript 関連以外のエラーメッセージとトラブル対処方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

## パネルメッセージ

### ワーニングメッセージ

ワーニングメッセージ	説明・対処
印刷できないデータを受信しました 印刷できないデータです	<p>説明： PDF ファイルの直接印刷時に表示されるワーニングメッセージです。PDF ファイル内に、直接印刷処理できないデータ（透過機能*、JPEG2000 圧縮など）が含まれています。オープンパスワードが設定されているとき、または印刷不許可が設定されているときにも表示されます。 * PDF の透過機能は塗りつぶしで印刷されます。</p> <p>対処： Acrobat などの PDF ファイルを開くことができるアプリケーションソフトから印刷してください。なお、操作パネルの [PS3 環境設定] メニューで [PS3 エラーシート] を [On] に設定すると、発生したエラーの詳細を知ることができます。上記以外の対処方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。</p>

### エラーメッセージ

エラーメッセージ	説明・対処
PS3 モジュールエラー	<p>説明： PostScript3 モジュールまたは、メモリが正しく認識されません。</p> <p>対処： 電源を入れ直すか、PostScript3 モジュールまたは、メモリを正しく装着し直してください。 再度、本メッセージが表示されたら、保守契約店（保守契約をされている場合）またはお買い求めいただいた販売店へご連絡ください。</p>
メモリ不足で印刷できません	<p>説明： メモリ不足で、PS ファイルや PDF ファイルを処理できない場合に表示されます。</p> <p>対処： メモリを増設する必要があります。実際の印刷で必要となるプリンタのメモリ容量は、印刷データやアプリケーションによって異なるため、メモリを増設することをお勧めします。 ☞『PostScript インストレーションキット はじめにお読みください』 - 「システム条件」 上記以外の対処方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。</p>

## 印刷できないトラブル

PostScript 関連のトラブルの対処方法を説明します。そのほかのトラブルの対処方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

### エラーが発生する

- 
**お使いのOSは、本プリンタドライバが動作可能なシステム条件を満たしていますか？**  
 本プリンタドライバの動作可能環境は、以下のページを参照してください。  
 ☞ 『PostScript インストールキット はじめにお読みください』 - 「システム条件」

### プリンタが動作しない

- 
**Mac OS X v10.3.9 でファイルとして保存していませんか？**  
 Mac OS X v10.3.9 で [出力オプション] 画面の [ファイルとして保存] のチェックを外して、[保存] ボタンを [プリント] ボタンに変えてクリックしてください。
- 
**Windows の [印刷] 画面で [ファイルへ出力] にチェックマークが付いていませんか？**  
 [ファイルへ出力] のチェックボックスのチェックを外してください。
- 
**正しいプリンタドライバが選択されていますか？**
  - Windows  
 使用するPostScriptプリンタドライバが通常使うプリンタとして選択されているか確認してください。
    - ① [スタート] をクリックし、カーソルを [設定] に合わせ、[プリンタ] をクリックします。Windows XP をお使いの場合は [スタート] をクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。[プリンタとその他のハードウェア] をクリックし、[インストールされているプリンタまたはFAXプリンタを表示する] をクリックします。[コントロールパネル] の下に [プリンタとFAX] が表示されている場合は [プリンタとFAX] をクリックします。
    - ② 使用する PostScript プリンタドライバのアイコンを右クリックします。
    - ③ [通常使うプリンタに設定] にチェックマークが付いているか確認してください。チェックが付いていない場合は、クリックしてチェックマークを付けます。
  - Mac OS X  
 プリンタ設定ユーティリティに、お使いのプリンタが追加されていることを確認してください。  
 ☞ 本書 12 ページ「プリンタの追加」

- 
**操作パネルの [プリンタモード] メニューか [プリンタ言語] メニューで使用しているインターフェイスの設定が [自動] または [PS3] になっていますか？**  
 [プリンタモード] メニューか [プリンタ言語] メニューで [自動] または [PS3] を選択してください。

### 正常に印刷できない(Windows)

- 
**パラレルポートのモードが ECP モードになっていませんか？**  
 プリンタとコンピュータをパラレルインターフェイスケーブルを使用して ECP モードで接続すると正常に印刷できないことがあります。このようなときは、以下の設定を確認してください。
  - ① [プリンタ] または [プリンタと FAX] を開きます。
  - ② お使いのプリンタのアイコンを右クリックして [プロパティ] をクリックします。
  - ③ [ポート] タブをクリックします。
  - ④ [双方向サポートを有効にする] のチェックを外して、[OK] をクリックします。

### 正常に印刷できない(ネットワーク接続)

- 
**プリンタドライバ (Windows) の [出力プロトコル] とアプリケーションで設定したデータ形式が異なっていませんか？**  
 Adobe Photoshop などデータ形式を変更することができるアプリケーションでデータを作成した場合、プリンタドライバ [デバイスの設定] 画面の [出力プロトコル] を、作成したデータの形式と合わせてください。
- 
**Windows で AppleTalk プロトコルを使用していませんか？**  
 Windows では、AppleTalk 接続をサポートしていません。ほかのプロトコルに変更してください。
- 
**使用する EPS ファイルを作成するときに、アプリケーションの設定が ASCII 形式になっていませんか？**  
 バイナリ形式で作成した EPS ファイルは正常に印刷できない場合があります。アプリケーションで EPS ファイルを作成するときは ASCII 形式にしてください。

### PDF 直接印刷ができない

- 
**メモリを増設していますか？**  
 プリンタにメモリを増設してください。メモリの増設方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。増設するメモリの容量は、以下のページを参照してください。  
 ☞ 『PostScript インストールキット はじめにお読みください』 - 「PDF 直接印刷の仕様」

### ✔ プリンタのメモリ、またはコンパクトフラッシュの空き容量が不足していませんか？

コンパクトフラッシュの空き容量を増やしてください。または、プリンタにメモリを増設してください。コンパクトフラッシュの装着手順またはメモリの増設方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

### ✔ パラレル / USB 接続で印刷していませんか？

PDF 直接印刷は、ネットワーク接続のみ対応しています。

### ✔ [RAM ディスク] の設定が [最大] になっていませんか？

操作パネルの [プリンタ設定] - [RAM ディスク] の設定を、[標準] に設定してください。  
パスワード印刷を行わない場合は、RAM ディスクの設定を [なし] にしてください。RAM ディスクの設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

## 正常に印刷できない(USB 接続)

### ✔ プリンタドライバの [出力プロトコル] は、ASCII 形式もしくは TBCP 形式になっていませんか？

USB 接続時はバイナリ形式のデータは印刷できません。プリンタドライバの [デバイスの設定] 画面で、[出力プロトコル] を ASCII 形式もしくは TBCP 形式 (タグ付きバイナリ通信プロトコル) にしてください。

## パスワード印刷ができない

### ✔ Mac OS X で、プリンタを AppleTalk 接続していませんか？

AppleTalk 接続でのパスワード印刷には対応していません。そのほかの接続方法をご使用ください。  
☞ 本書 12 ページ「プリンタの追加」

### ✔ プリンタのメモリ、またはコンパクトフラッシュの空き容量が不足していませんか？

コンパクトフラッシュの空き容量を増やしてください。または、プリンタにメモリを増設してください。コンパクトフラッシュの装着手順またはメモリの増設方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

### ✔ 操作パネルで [RAM ディスク] の設定をしていますか？

操作パネルの [プリンタ設定] - [RAM ディスク] の設定を、[標準] または [最大] に設定してください。RAM ディスクの設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

### ✔ [RAM ディスク] の設定変更後、プリンタの再起動をしていますか？

RAM ディスクの設定を行った後は、操作パネルの [プリンタリセット] で [リセットオール] を実行するか、プリンタの電源を入れ直してください。

### ✔ 65 個以上のジョブを保存していませんか？

- 登録されているジョブの削除、もしくは印刷を実行してください。
- 操作パネルの [プリンタ設定] - [RAM ディスク] が [なし] に設定されているときは、[標準] または [最大] に設定し直してください。RAM ディスクの設定方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。
- [RAM ディスク] が [標準] または [最大] に設定されているときは、メモリの増設を行ってください。メモリの増設方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

## テキスト印刷ができない(UNIX)

### ✔ 操作パネルの [プリンタモード] メニューでインターフェイスの設定が [PS3] になっていませんか？

[PS3 環境設定] メニューで [TEXT DETECTION] を [On] に設定してもテキスト印刷ができないときは、[プリンタモード] メニューでインターフェイスの設定が [PS3] になっているか確認してください。

## 印刷品質のトラブル

### 画面と異なるフォント / 文字で印刷される

### ✔ スクリーンフォントをインストールしていますか？

スクリーンフォントをお使いのコンピュータにインストールしないと、選択したフォントが他のフォントに置き換えられて画面上に表示されます。  
☞ Windows: 本書 10 ページ「スクリーンフォントのインストール」

### ✔ プリンタドライバの [フォント] 画面で [フォント置き換えテーブルを使用] を使用していませんか？

Windows 版のプリンタドライバの [デバイスの設定] 画面で、フォント代替表を使用しているときは、TrueType フォントをプリンタフォントに置き換えて印刷します。フォント代替表に従って適切なフォントを指定してください。  
☞ 本書 23 ページ「[デバイスの設定] 画面」

### ✔ PDF ファイルにフォントが埋め込まれていますか？

フォントが埋め込まれていないときは、適切なフォントに置き換えて印刷します。

## 文字や画像がギザギザになる

### ✓ 解像度が【はやい】(300dpi) に設定されていませんか？

[印刷設定] 画面の [解像度] を [きれい] (600dpi) または [高精細] (1200dpi\*) にしてください。

\* 1200dpi に対応していない機種もあります。

### ✓ プリンタの内部メモリが不足していませんか？

プリンタにメモリを増設してください。メモリの増設方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

## 白黒印刷 / カラー印刷ができない

### ✓ プリンタドライバの【色の管理】(Windows) 画面の【カラーモード】設定を【モノクロ】にしても、白黒印刷できません。または、【カラー】にしても、カラー印刷できません。

白黒またはカラー印刷を行うには、[詳細設定] (Windows) 画面で [カラーモード] を [モノクロ] または [カラー] に設定してください。

## 部単位印刷ができない

### ✓ プリンタの内部メモリが不足していませんか？

印刷するデータによっては、部単位印刷を指定した際、プリンタの内部メモリが不足して、操作パネルに「部数印刷できませんでした」というメッセージが表示される場合があります。

このようなときは、RAM ディスクの設定を [なし] にするか、メモリを増設してください。

メモリの増設方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

### ✓ プリンタのメモリ、またはコンパクトフラッシュの空き容量が不足していませんか？

コンパクトフラッシュの空き容量を増やしてください。または、プリンタにメモリを増設してください。コンパクトフラッシュの装着手順またはメモリの増設方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

## 「スクリーン」の設定が反映されない

### ✓ Adobe Photoshop などの「スクリーン」または「ハーフトーンスクリーン」(線数、角度、網点形状など) を設定できるアプリケーションソフトで、「スクリーン」または「ハーフトーンスクリーン」を設定していませんか？

本機で印刷する場合、アプリケーションの「スクリーン」または「ハーフトーンスクリーン」の設定は反映されません。

Adobe Photoshop 7.0 の場合、ハーフトーンスクリーンの設定画面で「プリンタの初期設定スクリーンを使用」にチェックを付けてください。

## その他のトラブル

### PS プリンタドライバの制限事項

- PS プリンタドライバを使用し、パラレルまたは USB 接続時には ESC/Page プリンタドライバの EPSON ステータスマニタは使用できません。使用するとシステムに重大な障害が発生する場合があります。ESC/Page プリンタドライバ (ESC/Page モード) でお使いの場合は問題ありません。
- PS プリンタドライバでは、EpsonNet Print のジョブ管理機能、ジョブキャンセル機能は使用できません。EpsonNet Print での印刷で問題のある場合は、EpsonNet Print の設定を LPR 印刷にするか、または OS 標準のネットワーク機能をお使いください。
- Windows 環境で大容量のジョブを印刷すると、印刷データが Windows のスプーラから正しく送り出されないことがあります。このような場合は、プリンタプロパティの [詳細] で [プリンタに直接印刷データを送る] を選択してください。

### プリンタフォントインストールの制限事項

- コンパクトフラッシュ非対応の機種は、市販のプリンタフォントをインストールして使用することはできません。
- プリンタフォントのインストール中に、印刷などの作業は行わないでください。
- プリンタフォントをインストールする際は、操作パネルの [プリンタモード] - [ネットワーク] を [PS3] に設定してください。インストール終了後は、[プリンタモード] - [ネットワーク] を [自動] に設定することをお勧めします。

### PDF 直接印刷の制限事項

- PDF 直接印刷を行う際は、コンパクトフラッシュまたはメモリを装着してください。メモリが足りないと、操作パネルに [メモリ不足で印刷できません] と表示されます。
- プリンタが対応している PDF バージョン以上の PDF で印刷しようとする、エラーが発生したり、正常に印刷できない場合があります。  
例：PDF 1.3 対応の機種では、「透過オブジェクト」は塗りつぶしで印刷されます。

# 付録

## UNIX から印刷する

### 対応システム

#### OS

- Solaris 2.6 以降
- HP-UX シリーズ 700 および 800 の、バージョン 9.014 以降

#### モード

プリンタベースの lpd に対応します。プリンタは、ラインプリンタデーモンを実行するホストとして働きます。lpd は、UNIX に接続されたプリンタに印刷するためのプロトコルです。lpd を使用すると、ワークステーションにソフトウェアをインストールすることなく、TCP/IP ネットワークを通じて印刷することができます。

### lpd 印刷

lpd を使用してプリンタにジョブを送ってから、ホスト上のリモートプリンタをセットアップします。

ここでは、Solaris、HP-UX のシステムごとに、プリンタサーバの lpd 印刷について説明します。

#### 各項目の内容

本書で記載している以下の項目の内容と本書での記載例を説明します。

項目名	内容	本文中の例
論理プリンタ名	lp コマンドで使用する名前	Rprinter
ホスト名	/etc/hosts に登録するプリンタのホスト名	HOSTNAME
リモートプリンタ名	lpd キューの名前	epson

## Solaris での設定・印刷

**1 ログインします。**  
プリンタと同じサブネットのホストに、superuser (root) としてログインします。

**2 プリンタの IP アドレスを追加します。**  
/etc/hosts にプリンタの IP アドレスと任意のホスト名を登録します。  
書式)  
IP アドレス 任意のホスト名  
例)  
192.168.192.168 HOSTNAME

**3 lpadmin コマンドで、lp スプーラへプリンタを追加します。**  
書式)

```
> #lpadmin -p プリンタの論理名 -v デバイス名
-m インターフェイス・プログラム -o dest=ホスト名
-o protocol=プロトコルの種類 -I ファイルコンテンツの種類 -T プリンタの種類
```

```
例)
> #lpadmin -pRprinter -v /dev/null
-m netstandard -o dest=HOSTNAME
-o protocol=bsd -I postscript -T PS
```

#### 参考

本製品では、UNIX 環境で作成された EUC-JP または Shift-JIS エンコードのテキスト形式のファイルを直接印刷することができます。詳しくは、以下のページを参照してください。

📖 本書 45 ページ「TEXT DETECTION」

**4 プリンタの使用を可能にします。**  
① accept コマンドを使用して、プリント要求の許可をします。

```
書式)
> #/usr/lib/accept プリンタの論理名
例)
> #/usr/lib/accept Rprinter
```

② enable コマンドを使用して、プリント要求処理の許可をします。

```
書式)
> #/usr/lib/enable プリンタの論理名
例)
> #/usr/lib/enable Rprinter
```

**5 印刷します。**  
lp コマンドでファイルを印刷します。  
書式)  
> #lp -d プリンタの論理名 印刷するファイル名  
例)  
> #lp -dRprinter file\_name

## HP/UX での設定・印刷

HP/UX を設定する方法には、SAM (System Administration Manager) を使用して印刷する方法とコマンドラインを使用し印刷する方法の 2 通りがあります。

### SAM を使用した印刷

- 1 **ログインします。**  
プリンタと同じサブネットのホストに、superuser (root) としてログインします。
- 2 **プリンタの IP アドレスを追加します。**  
/etc/hosts にプリンタの IP アドレスとホスト名を登録します。  
書式)  
IP アドレス ホスト名  
例)  
192.168.192.168 HOSTNAME
- 3 **プリンタのネットワーク設定をします。**
  - ① 次のコマンドで SAM を実行します。  
> #sam
  - ② "Printers and Plotters ->" 行を選択し、"Printers/Plotters" を選択します。
  - ③ メニュー "Action" で "Add Remote Printers/Plotters ->" を選択し、リモートプリンタの設定を追加します。  
ウィンドウが表示されたら、値を追加してプリンタのネットワーク設定を行います。次の例を参照してください。  
例)  
Printer Name Rprinter  
Remote System Name HOSTNAME  
Remote Printer Name epson  
[Remote Cancel Model...] rcmodel  
[Remote Status Model...] rsmodel  
[Printer Class]  
[\*]Remote printer is on a BSD system.  
[ ]Allow anyone to cancel a request.  
[ ]Make this the system default printer.
  - ④ 設定が終了したら、[OK] を押して設定を登録して sam を終了します。

#### 参考

本製品では、UNIX 環境で作成された EUC-JP または Shift-JIS エンコードのテキスト形式のファイルを直接印刷することができます。詳しくは、以下のページを参照してください。

📖 本書 45 ページ「TEXT DETECTION」

- 4 **印刷します。**  
コマンドを入力します。  
書式)  
> #lp -d プリンタの論理名 印刷するファイル名  
例)  
> #lp -dRprinter file\_name

### コマンドラインを使用した印刷

- 1 **ログインします。**  
プリンタと同じサブネットのホストに、superuser (root) としてログインします。
- 2 **ネットワークインターフェイスの IP アドレスを追加します。**  
/etc/hosts にプリンタの IP アドレスと任意のホスト名を登録します。  
書式)  
IP アドレス ホスト名  
例)  
192.168.192.168 HOSTNAME
- 3 **リモートプリンタの設定をします。**
  - ① lpshut コマンドを使用して、lp スプーラを停止します。  
> #/usr/lib/lpshut
  - ② lpadmin コマンドを使用して、lp スプーラへプリンタを追加します。  
書式)  
> #/usr/lib/lpadmin -p プリンタの論理名 -v/dev/null -m リモートモデルプログラム名(/usr/spool/lp/model にあるモデル・インターフェイス・プログラムを選択) -orm ホスト名 -orpepson  
例)  
> #/usr/lib/lpadmin -pRprinter -v/dev/null -mrmmodel -ormHOSTNAME -orpepson
  - ③ accept コマンドを使って、プリント要求の許可を行います。  
書式)  
> #/usr/lib/accept プリンタの論理名  
例)  
> #/usr/lib/accept Rprinter
  - ④ enable コマンドを使って、プリント要求処理の許可をします。  
書式)  
> #/usr/lib/enable プリンタの論理名  
例)  
> #/usr/lib/enable Rprinter
  - ⑤ lpsched コマンドを使用して、プリントスケジューラを起動します。  
> #/usr/lib/lpsched

#### 参考

本製品では、UNIX 環境で作成された EUC-JP または Shift-JIS エンコードのテキスト形式のファイルを直接印刷することができます。詳しくは、以下のページを参照してください。

📖 本書 45 ページ「TEXT DETECTION」

- 4 **印刷します。**  
コマンドを入力します。  
書式)  
> #lp -d プリンタの論理名 印刷するファイル名  
例)  
> #lp -dRprinter file\_name

# フォントサンプル

## 和文フォント

平成角ゴシック W5  
 美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント  
 美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント  
 美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

平成明朝 W3  
 美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント  
 美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント  
 美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

## PostScript フォント

Albertus  
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Albertus Italic  
*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*  
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Albertus Light  
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Antipue Olive Roman  
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Antipue Olive Italic  
*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*  
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Antipue Olive Bold  
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Antipue Olive Compact  
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

ITC Avant Garde Gothic Book  
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

ITC Avant Garde Gothic Book Oblique  
*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*  
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

ITC Avant Garde Gothic Demi  
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

ITC Avant Garde Gothic Demi Oblique  
*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*  
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Bodoni  
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Bodoni Italic  
*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*  
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Bodoni Bold  
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Bodoni Bold Italic  
*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*  
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Bodoni Poster  
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Bodoni Poster Compressed  
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

ITC Bookman Light  
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

ITC Bookman Light Italic  
*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*  
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

ITC Bookman Demi  
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

ITC Bookman Demi Italic  
*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*  
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Carta  


 0123456789

Clarendon

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Clarendon Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Clarendon Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Cooper Black

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Cooper Black Italic

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Copperplate Gothic 32BC

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
 ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789

Copperplate Gothic 33BC

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789**

Coronet

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*  
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Courier

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Oblique

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*  
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Courier Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Courier Bold Oblique

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Eurostile

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Eurostile Bold Extended No.2

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Eurostile Extended No.2

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*  
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

GillSans Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

GillSans Bold Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

GillSans Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Condensed Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

GillSans Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Light Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*  
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

GillSans Extra Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Goudy Oldstyle

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Oldstyle Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*  
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Goudy Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Goudy Bold Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Goudy Extra Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Helvetica

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Oblique

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*  
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Helvetica Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Helvetica Bold Oblique

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Helvetica Condensed

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Helvetica Condensed Oblique

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Helvetica Condensed Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Helvetica Condensed Bold Oblique

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Helvetica Narrow

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Helvetica Narrow Oblique

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Helvetica Narrow Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Helvetica Narrow Bold Oblique

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Joanna

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Joanna Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Joanna Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Joanna Bold Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Letter Gothic

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Letter Gothic Slanted

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Letter Gothic Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Letter Gothic Bold Slanted

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

ITC Lubalin Graph Book

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

ITC Lubalin Graph Book Oblique

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

ITC Lubalin Graph Demi

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

ITC Lubalin Graph Demi Oblique

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Marigold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

ITC MonaLisa Recut

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

NewCentury Schoolbook Roman

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

NewCentury Schoolbook Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

NewCentury Schoolbook Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

NewCentury Schoolbook Bold Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Optima

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Optima Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Optima Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**  
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Optima Bold Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***  
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***



